

タブレットデバイス ヘルプガイド

- [はじめにお読みください](#)
- [ヘルプガイドをダウンロードする](#)

- [電源を入れる／切る](#)
- [画面をオン／オフ（スリープ）する](#)
- [画面がオフ（スリープ）するまでの時間を設定する](#)
- [ACアダプターについてのご注意](#)

- [バッテリーを充電する](#)
- [充電に関するご注意](#)

- [タッチ操作](#)
- [画面についてのご注意](#)

- [Wi-Fi機能をON／OFFにする](#)
- [Wi-Fi（無線LAN）を設定する](#)
- [無線LANルーターのWPSボタンで接続する](#)
- [Wi-Fiネットワークリストから接続する](#)
- [Wi-Fi機能についてのご注意](#)

- [Bluetooth機能をON／OFFにする](#)
- [Bluetooth対応機器とペアリングする](#)
- [Bluetooth機能についてのご注意](#)

- [無線WAN（3G通信）の通信を有効にする](#)
- [無線WAN（3G通信）の通信を無効にする](#)
- [SIMカードを入れる／取り出す](#)
- [SIMカードについてのご注意](#)
- [アクセスポイントを設定する](#)

- [位置情報サービスを利用する](#)
- [GPS機能についてのご注意](#)

- [SDメモリーカードを入れる／取り出す](#)
- [SDメモリーカードについてのご注意](#)
- [対応するSDメモリーカード](#)

- [USB対応機器をつなぐ](#)
- [コンピューターにつなぐ](#)

- [クレードルを取り付ける](#)
- [クレードルの角度を調整する](#)

- [各部名称（本体）](#)
- [各部名称（クレードル）](#)

- 付属品を確かめる
 - サポートページやお問い合わせ先について
 - 手で持って使うときのご注意
 - 保証書とアフターサービス
 - リセットする
 - 購入時の状態に戻す（データの初期化）
 - ストラップを取り付ける
 - バッテリーを長持ちさせるには
 - 画面の明るさを調整する
 - 通話アプリを使うときのご注意
 - 使用上のご注意
-
- Androidのバージョンを確認する
 - Androidを最新のバージョンにアップデートする
-
- ホーム画面を使う
 - 家族や友人とタブレットデバイスを共有する（ゲストモード）
 - ゲストモードに切り替える
 - ホーム画面にアプリやウィジェットを追加する
 - アプリ一覧とウィジェットを使う
 - 「スモールアプリ」を使う
 - Googleで検索する
-
- ダウンロードやアップデートをステータスバーで確認する
 - 画面の回転を設定する
 - 画面のロックを設定する
 - 文字を入力する
 - 文字を選択する
 - Googleアカウントを設定する
 - バックアップをとる
 - コンピューターのコンテンツを取り込む
 - 対応フォーマットについて
 - PlayStation(R)3のコントローラを使う
 - PlayStation(R)3のコントローラを有線で接続する
 - PlayStation(R)3のコントローラをBluetoothで接続する
-
- 各種設定
 - 空き容量を確認する
 - アカウントを同期する
-
- アプリ一覧
 - 「カレンダー」を使う
 - 写真／動画を撮影する
 - 撮影した写真／動画についてのご注意
 - メールアカウントを設定する
 - メールを作成／送信する
 - メールを受信／削除する
 - ウェブサイトを閲覧する
 - ブックマークをつける
 - ブックマーク／履歴から閲覧する

• [有害なウェブサイトブロックするには \(i-フィルター for Consumer Electronics\)](#)

- [「計算機」を使う](#)
- [連絡先を登録する](#)
- [連絡先をグループ登録/統合する](#)
- [時計を表示する](#)
- [SDメモリーカードにデータをインポート/エクスポートする](#)
- [リモコンとして使う](#)
- [リモコンを登録する](#)
- [リモコンに操作を覚えさせる \(マクロ機能\)](#)
- [ソーシャルネットワークで感動を共有する](#)
- [「ソーシャルフィードリーダー」にアカウントを登録する](#)
- [「ソーシャルフィードリーダー」のアカウントを追加/削除する](#)
- [「ソーシャルフィードリーダー」の表示条件を設定する](#)
- [「ソーシャルフィードリーダー」でポスト \(投稿\) を読む/投稿する](#)
- [「ソーシャルフィードリーダー」でポスト \(投稿\) や友達を検索する](#)
- [ソニーのおすすめアプリを見る](#)
- [写真/動画を再生する](#)
- [写真/動画を共有する](#)
- [写真を編集する](#)
- [Wi-Fi接続をチェックする](#)
- [書籍を読む](#)

• [ビデオ配信サービス「Video Unlimited」を使う](#)

- [「Gmail」を使う](#)
- [アプリを探す](#)
- [「MediaRemote」を使う](#)
- [「Media Go」を使う](#)
- [PlayStation\(R\)全般に関するサポートについて](#)
- [PS Storeでゲームを購入する](#)
- [Ustream](#)
- [Zinio](#)
- [Evernote](#)
- [Foursquare](#)
- [chumby for Sony Tablet S](#)
- [HD Games](#)
- [駅すばあと for Tablet](#)
- [PlayMemories Online](#)

• [商標について](#)

• [主な仕様](#)

• [端末を使用するにあたっての注意事項](#)

- [SIMロック解除](#)
- [spモード](#)
- [暗証番号とドコモUIMカード*1の保護](#)
- [海外利用について](#)
- [輸出管理規制](#)
- [お問い合わせ](#)

• [タブレットデバイスの電源が入らない。](#)

• [タブレットデバイスの起動が遅い。](#)

- 充電できない。
 - 充電ランプが点灯しない。
 - バッテリーの消耗が早くなった。
 - 充電ランプが点滅している。
 - タブレットデバイスを使用中や充電中に本体やACアダプターが熱くなる。
 - 画面が暗い。
 - 画面に表示できない点がある。
 - Bluetooth機器が見つからない。
 - タブレットデバイスの動作が遅くなった／動作が不安定になった。
 - タブレットデバイスが動作しない。
 - お買い上げ時の状態に戻したい。
 - スピーカーの音が割れる。
 - 画面の明るさが安定していない。
 - 画面の明るさが調整できない。
 - 画面の明るさ自動調整が期待通りに動作しない。
 - 画面がすぐ消える／暗くなる。
 - タッチパネルが意図したように動作しない。
 - 日付・時計がリセットされている。
 - タップ音（操作音）を消したい。
 - タブレットデバイスの向きを変えても画面が回転しない。
 - タブレットデバイスの向きを変えても画面が回転しないようにしたい。
 - 画面ロックの設定を解除したい／画面ロックをせずに使いたい。
 - 画面を回転させると内蔵スピーカーの音が途切れる。
 - ドコモUIMカード*1が認識されない。
 - ドコモUIMカード*1がPUKロックされている。
 - ヘッドセットが使えない。
 - 海外でタブレットデバイスが使えない。
-
- ファイルが表示／再生できない。
 - 映像が途切れる／コマ落ちする／映像と音声はずれる。
 - GPSの電波が受信できない／測位に時間がかかる。
 - GPSの測位結果が実際の位置と異なる。
 - カメラで撮影した静止画や動画がぼやける。
 - リモコンアプリで学習できない。
 - 選択した言語で表示されないアプリがある。
 - アンインストールできないアプリがある。
 - 携帯電話またはスマートフォン向けウェブサイトが表示される。
 - インターネット電話やボイスチャットが使用できない。
-
- Wi-Fiネットワークに接続できない。
 - 海外でデータ通信ができない。
 - 通信事業者が選択できない。
 - 海外で利用中に、突然タブレットデバイスが使えなくなった。

はじめにお読みください

このヘルプガイドは、Androidバージョン4.0.3（release5）に対応しています。

お買い上げいただき、ありがとうございます。

ご使用になる前に、付属の重要なお知らせ（安全のために）を必ずお読みください。

このヘルプガイドには、タブレットデバイスの操作やアプリに関する説明が記載されています。ヘルプガイド（PDF版）をタブレットデバイスへダウンロードすることができます。

電池の充電について

ご購入直後は、バッテリー残量が少ない場合があります。タブレットデバイスをご利用になる前に、充電をしてください。

ソフトウェア（Androidバージョン）のアップデートについて

ソフトウェア（Androidバージョン）をアップデートした場合には、必ず各アプリを最新版に更新してください。アプリによっては、起動できなくなる場合があります。アプリの最新版については、Playストアでご確認ください。【[詳細](#)】

Googleアカウントについて

Googleアカウントとは、Google Play ストアなどのGoogleのサービスを利用するためのアカウントです。（登録無料）

Googleアカウントを使うと、コンピューターなどほかの機器で利用していたGoogleサービスを、タブレットデバイスのメールアプリやカレンダーアプリ、ユーザーアプリなどと同期して活用できます。【[詳細](#)】

関連トピック

[ヘルプガイドをダウンロードする](#)

[バッテリーを充電する](#)

[Googleアカウントを設定する](#)

[Androidのバージョンを確認する](#)

[アプリを探す](#)

ヘルプガイドをダウンロードする

ヘルプガイドのPDF版をタブレットデバイスにダウンロードすることができます。

タブレットデバイスでPDFファイルを開覧するには、Reader by SonyアプリまたはPDFファイルを開覧するためのアプリをインストールする必要があります。

1. ヘルプガイドのトップページから、「ヘルプガイド（PDF版）ダウンロード」をタップする。
2. ヘルプガイドのダウンロードが完了して画面右下のステータスバーに  が表示されたら、ステータスバーをタップする。



通知パネルが表示されます。

3. 「helpguide_pdf.pdf」をタップする。
PDFファイルを開覧するためのアプリを選択してタップすると、ヘルプガイドが表示されます。

ヒント

- [ Apps & Widgets] - [ ダウンロード] をタップし「helpguide_pdf.pdf」を選んでも、ヘルプガイドを表示できます。

関連トピック

[アプリを探す](#)

[ダウンロードやアップデートをステータスバーで確認する](#)

電源を入れる／切る

電源を入れる

1. タブレットデバイスを充電する。
2. 電源ボタンを約3秒間押し続ける。
初めてお使いになるときは、画面の指示にしたがって初期設定を行ってください。

ご注意

- お買い上げ時は、タブレットデバイスを一定の時間操作しないと、画面がオフになりロックがかかります。電源ボタンを再度押して画面が表示されてから、ロックを解除してください。

電源を切る

タブレットデバイスを長時間使用しない場合は、電源を完全に切る（シャットダウンする）ことをおすすめします。

1. 確認画面が表示されるまで、電源ボタンを押し続ける。
2. [OK] をタップする。
しばらくすると電源が自動的に切れます。

ご注意

- データのダウンロード中や転送中などに電源を切ると、データが破損する場合があります。
- 上記手順で電源を切れなくなった場合、強制的に電源を切るには電源ボタンを約10秒間押し続けます。
- 強制的に電源を切ることもできなくなった場合、リセットボタン（穴）を押してください。

関連トピック

[各部名称（本体）](#)

[バッテリーを充電する](#)

[画面をオン／オフ（スリープ）する](#)

[画面がオフ（スリープ）するまでの時間を設定する](#)

[リセットする](#)

画面をオン/オフ（スリープ）する

お買い上げ時は、タブレットデバイスを一定の時間操作しないと、画面がオフになりロックがかかります。画面をオンにするには、電源ボタンを押して画面が表示されてから、ロックを解除してください。

タブレットデバイスを使わないときは、手動で画面をオフ（スリープ）にすることができます。

1. 電源ボタンを押す。

画面がオフ（スリープ）になります。電源が完全に切れているわけではありません。スリープを解除して画面をオンにするには、もう一度電源ボタンを押してロックを解除します。

ヒント

- 画面が自動的にオフ（スリープ）になるまでの時間を変更できます。また、画面をロックしないようにしたり、ロックのパターンを変更することもできます。

関連トピック

[画面がオフ（スリープ）するまでの時間を設定する](#)

[画面のロックを設定する](#)

画面がオフ（スリープ）するまでの時間を設定する

お買い上げ時は、タブレットデバイスを一定の時間操作しないと、画面が自動的にオフ（スリープ）になります。画面がオフ（スリープ）になるまでの時間を変更することができます。

1. [ Apps & Widgets] - [ 設定] - [ディスプレイ] - [スリープ] をタップする。
2. 画面がオフ（スリープ）になるまでの時間を選んでタップする。

ヒント

- 充電中のみ、設定している時間がたっても画面をオフにしない設定ができます。 [ Apps & Widgets] - [ 設定] - [開発者向けオプション] をタップし、[スリープモードにしない] にチェックマークを入れます。

関連トピック

[各種設定](#)

ACアダプターについてのご注意

- タブレットデバイスに付属またはソニーが指定するACアダプターをご使用ください。故障の原因になりますので、ほかのACアダプターは使用しないでください。
- ACアダプターを海外旅行者用の電子式変圧器などに接続しないでください。発熱や故障の原因になります。
- ACアダプターのケーブルや電源コードが断線した場合は、そのまま使用しないでください。
- 別売のソニー製専用クレードル（SGPDS1）を使用するときは、タブレットデバイスに付属のACアダプターをお使いください。

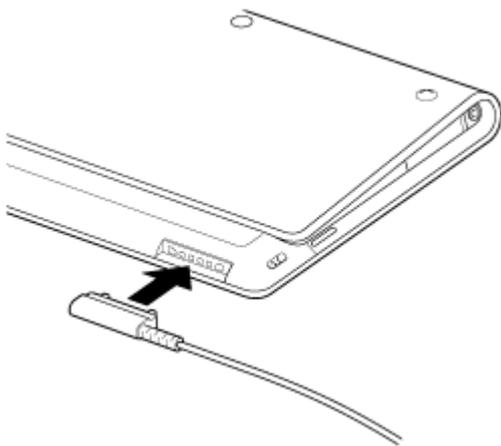
関連トピック

[充電に関するご注意](#)

バッテリーを充電する

タブレットデバイスをコンセントにつないで充電します。充電にかかる時間は、使用状況によって異なります。

1. 電源コードをACアダプターにつなぐ。
2. 電源コードをコンセントにつなぐ。
3. タブレットデバイスを裏返し、図のように差し込み口の向きに注意して、ACアダプターをつなぐ。
充電ランプで充電状況を確認できます。



ヒント

- 別売のソニー製専用クレードル（SGPDS1）を使用すると、より簡単に充電することができます。

バッテリー残量や充電状態を確認する

バッテリーの残量は、ホーム画面のステータスバーに表示されるアイコンで確認できます。充電状態は、充電ランプで確認できます。また、バッテリー残量に応じて充電ランプの点灯色が変わります。

充電状態	バッテリー残量	表示状態
ACアダプター有り	Low (0~15%)	赤
	Mid (16~89%)	橙
	Full (90~100%)	緑
ACアダプター無し	Low (0~15%)	赤点滅
	Mid (16~89%)	消灯
	Full (90~100%)	消灯

ご注意

- 使用中、充電ランプが赤色に点滅しているときは、電池残量が少なくなっています。使用を続けるには充電してください。

各部名称（本体）

主な仕様

ダウンロードやアップデートをステータスバーで確認する

ACアダプターについてのご注意

充電に関するご注意

充電に関するご注意

充電について

- 安全のために、付属の電源コードを使って充電してください。
- タブレットデバイス専用のACアダプター以外の使用については、性能および安全性を保証しません。
- 周囲の温度や使用状況によって、充電ができなくなったり、充電に時間がかかったりすることがあります。
- 火のそば、炎天下などで充電しないでください。
- お買い上げ時は、バッテリーは十分に充電されていません。
- タブレットデバイスを使用中や充電中は、本体が熱くなりますが、安全上問題ありません。タブレットデバイスやACアダプターが、通常よりも熱くなる場合は電源を切り、ACアダプターの電源コードを抜いてください。

バッテリーの放電について

- バッテリーは充電後、タブレットデバイスを使わなくても少しずつ放電します。長い間使わないでいると、バッテリーが放電してしまっている場合があるため、使う前に充電することをおすすめします。
- タブレットデバイスを長期間使わないときは、半年ごとにバッテリーを満充電してください。

バッテリーの寿命について

- バッテリーの寿命は使用状況や設定、温度などによって異なります。

バッテリーの劣化について

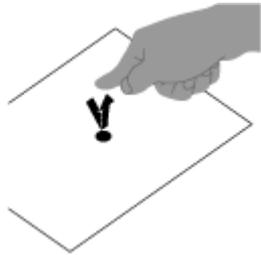
- 充電と放電を繰り返すと、バッテリーの容量はだんだん減っていきます。その結果、バッテリーの寿命が短くなったり、満充電してもバッテリーの持ちが悪くなる場合があります。

タッチ操作

タップする

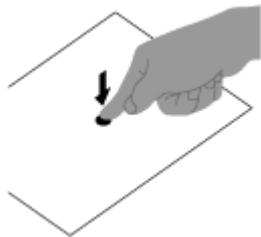
アイコンや項目を選択します。

すばやく2回タップすると、画像などのデータをズームイン/ズームアウトします。



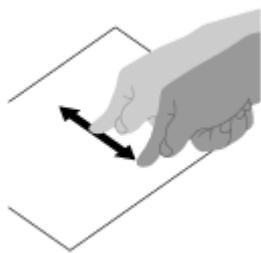
押し続ける

オプションメニューを開きます。



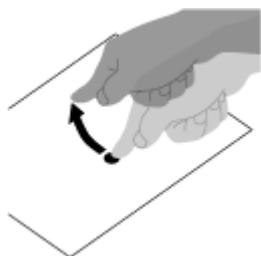
ドラッグする

アイコンなどを移動したり、画面をスクロールしたりします。



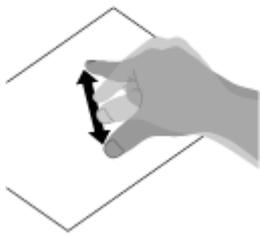
フリックする

画面をすばやくスクロールします。



指を広げる/狭める

画像などのデータをズームイン/ズームアウトします。



関連トピック

[画面についてのご注意](#)

画面についてのご注意

タッチパネルについてのご注意

- タブレットデバイスは静電式タッチパネルを採用しています。指先で直接画面にタップしてください。引っかいたり、針、ペン、爪など先がとがったものでタップしないでください。また、スタイラスでの操作には対応していません。
- 手袋をしたままでタッチパネルをタップすると、動作しないことがあります。また、誤動作の原因にもなります。
- タッチパネルの上に物を乗せた状態で操作しないでください。
- タッチパネルに指先以外の物が触れていると、正しく動作しない場合があります。
- ほかの電子機器のそばに近づけないでください。静電気による故障の原因となります。
- タッチパネルに水滴があったり、ぬれた指先で操作すると、正しく動作しない場合があります。
- 湿度の高い場所に置かないでください。故障の原因となります。

液晶画面についてのご注意

- 直射日光が当たる場所に放置しないでください。タブレットデバイスを窓の近くで使用する場合は、直射日光を避けてください。
- 低温時にタブレットデバイスを使用すると、液晶画面に残像が現れる場合がありますが、故障ではありません。通常の温度になると、正常な状態に戻ります。
- タブレットデバイスを使用していると、液晶画面が熱くなることがありますが、故障ではありません。
- 液晶画面は非常に精密な技術で作られていますが、画面の一部にごくわずかの画素欠けや常時点灯（赤／青／緑）する画素がある場合があります。これらは製造工程によるもので、故障ではありません。
- 液晶画面はガラスでできています。ガラスにひびが入るなど破損した場合は、タッチパネルに触れたり、ご自身で修理したりしないでください。落下や衝撃に弱いため、お取り扱いにご注意ください。お客様のお取り扱い不良による破損は、保証の対象外です。

Wi-Fi機能をON/OFFにする

アプリをダウンロードしたり、インターネット上のコンテンツを楽しむために、タブレットデバイスをWi-Fiネットワーク（アクセスポイント）に接続します。Wi-Fi（無線LAN）接続の設定をするには、タブレットデバイスのWi-Fi機能をONにしてください。

Wi-Fi機能をONにする

1. [ Apps & Widgets] - [ 設定] - [Wi-Fi] をタップする。
2. [Wi-Fi] を [ON] にする。

ご注意

- タブレットデバイスには、Wi-Fi通信のアンテナが内蔵されています。Wi-Fiでインターネットに接続中、手などでアンテナ部を覆うと、通信の品質に影響を及ぼす場合があります。

Wi-Fi機能をOFFにする

インターネットを使用しないときは、Wi-Fi機能をOFFにしておくと消費電力を節約できます。

1. [ Apps & Widgets] - [ 設定] - [Wi-Fi] をタップする。
2. [Wi-Fi] を [OFF] にする。

ヒント

- Wi-Fi通信が制限されている場所で、一時的にWi-Fi機能を切断するには、ステータスバーから表示される操作パネルで「機内モード」をONにしてください。
- 音楽コンテンツを再生している時など動作中のアプリがある場合には、画面はオフ（スリープ）になりますがタブレットデバイスは動作しています。画面がオフ（スリープ）になったときに、Wi-Fiを接続したままにするか切断するかを変更できます。
（オプションメニュー） - [詳細設定] - [Wi-Fiの切断ポリシー] を順にタップして表示される [Wi-Fiの切断ポリシー] 画面で項目を選択します。

ご注意

- [Wi-Fiの切断ポリシー] でどの項目を設定していても、動作中のアプリがないときは、スリープ時にWi-Fiの接続が切断されます。スリープから復帰すると、インターネット接続が未接続の状態になりますが、その後、自動的に接続します。

関連トピック

[Wi-Fi（無線LAN）を設定する](#)

[無線LANルーターのWPSボタンで接続する](#)

[Wi-Fiネットワークリストから接続する](#)

[Wi-Fi機能についてのご注意](#)

ダウンロードやアップデートをステータスバーで確認する

手で持って使うときのご注意

Wi-Fi（無線LAN）を設定する

タブレットデバイスでWi-Fi（無線LAN）接続の設定を行います。ご自宅やオフィス、公衆無線LANスポットなど、接続する無線LANルーター（アクセスポイント）に適した設定方法で接続してください。

1. [⋮ Apps & Widgets] - [🔧 設定] - [Wi-Fi] をタップする。

画面右側に、検出されたWi-Fiネットワークリストが表示されます。



画面表示	説明
1 ネットワークSSID	ネットワークを識別するための名前です。
2 セキュリティ	無線LANルーターに設定されている暗号化のセキュリティ方式です。
3 セキュリティの有無	セキュリティが設定されている無線LANルーターの場合、右下に錠のマークが表示されます。

2. 以下のいずれかの方法で、Wi-Fi設定を行う。

- 無線LANルーターのWPSボタンで接続する：
WPS対応の無線LANルーターをお使いの場合は、WPSボタンを押すと、接続設定やセキュリティの設定を自動で行います。
- Wi-Fiネットワークリストから接続する：
ご自宅や公衆無線LANスポットでは、Wi-Fiネットワークリストから利用可能なネットワークを選択して接続します。

ヒント

- 手順1で使用するネットワークが表示されない場合は、画面右上の「スキャン」をタップしてください。
- Wi-Fiネットワークに接続可能な場所でWi-Fi機能がONになっている場合、以前接続したネットワークに自動的に再接続します。

ご注意

- 無線LANルーターをご利用いただく際に必要な通信料および接続料は、お客様のご負担となります。
- ネットワークSSIDやセキュリティ方式については、ご使用の無線LANルーター側の取扱説明書を参照してください。
- 公衆無線LANに接続する場合は、サービス提供者のホームページなどを参照してください。

関連トピック

[Wi-Fi機能をON/OFFにする](#)

[無線LANルーターのWPSボタンで接続する](#)

[Wi-Fiネットワークリストから接続する](#)

[Wi-Fi接続をチェックする](#)

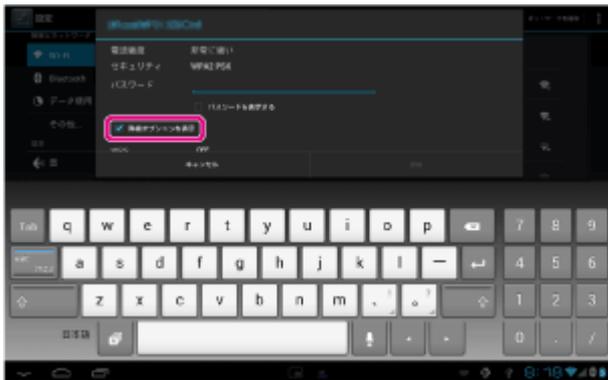
[Wi-Fi機能についてのご注意](#)

[手で持って使うときのご注意](#)

無線LANルーターのWPSボタンで接続する

WPS対応の無線LANルーターをお使いの場合は、無線LANルーターのWPSボタンを押して、接続の設定やセキュリティの設定を自動で行います。

1. [⋮ Apps & Widgets] - [🔧 設定] - [Wi-Fi] をタップする。
2. Wi-Fiネットワークリストから、接続するネットワークをタップする。
3. [詳細オプションを表示] をタップする。



チェックボックスにチェックマークが付きます。

4. 画面左下の  をタップする。
キーボードが消えます。
5. [WPS] の [OFF] をタップし、[プッシュボタン] をタップする。



6. 無線LANルーターのWPSボタンを押す。
タブレットデバイスのWi-Fi設定を自動的行います。



ヒント

- WPSボタンの使いかたについては、ご使用の無線LANルーター側の取扱説明書を参照してください。

7. タブレットデバイスの [接続] をタップする。

接続が完了すると、接続したネットワークSSIDの下に [接続済み] と表示されます。



ヒント

- Wi-Fiに接続すると、画面右下のステータスバーにWi-Fiアイコンが表示されます。

関連トピック

[Wi-Fi機能をON/OFFにする](#)

[Wi-Fi（無線LAN）を設定する](#)

[Wi-Fiネットワークリストから接続する](#)

[ダウンロードやアップデートをステータスバーで確認する](#)

[Wi-Fi機能についてのご注意](#)

[Wi-Fi接続をチェックする](#)

Wi-Fiネットワークリストから接続する

ご自宅や公衆無線LANスポットでWi-Fiネットワークに接続する場合、Wi-Fiネットワークリストから利用可能なネットワークを選択して接続します。無線LANルーター（アクセスポイント）によっては、パスワードの入力が必要な場合があります。

1. [⋮ Apps & Widgets] - [🔧 設定] - [Wi-Fi] をタップする。
2. Wi-Fiネットワークリストから、接続するネットワークをタップする。
3. 必要に応じて、パスワードを入力する。



ヒント

- [パスワードを表示する] をタップすると、入力したパスワードを確認できます。
 - 無線LANルーターの種類によって、パスワードは「PIN CODE」や「WEP キー」、「KEY」などと表記されています。
4. [接続] をタップする。

接続が完了すると、接続したネットワークSSIDの下に [接続済み] と表示されます。



ヒント

- Wi-Fiに接続すると、画面右下のステータスバーにWi-Fiアイコンが表示されます。
- プロキシやIP設定をする場合は、手順4で [詳細オプションを表示] をタップして設定してください。

ご注意

- 公衆無線LANに接続するとき、ブラウザでユーザー名とパスワード入力が必要な場合があります。詳しくはサービス提供者のホームページを参照してください。

Wi-Fi機能をON/OFFにする

Wi-Fi（無線LAN）を設定する

無線LANルーターのWPSボタンで接続する

ダウンロードやアップデートをステータスバーで確認する

Wi-Fi機能についてのご注意

Wi-Fi接続をチェックする

Wi-Fi機能についてのご注意

- ご利用の国や地域によっては、Wi-Fi機能搭載機器の使用が法律で制限されている場合があります。
- Wi-Fi機能搭載機器が使用する2.4 GHz帯は、さまざまな機器が共有して使用する電波帯です。そのためWi-Fi対応機器は、同じ電波帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、場合によってはそれらの影響によって通信速度の低下や通信範囲の縮小、通信の切断が発生することがあります。
- タブレットデバイスで 2.4 GHz Wi-Fi機能とBluetooth機能を同時に使用すると、お互いの電波が影響し合い、通信速度に影響を及ぼしたり、他の問題が生じる場合があります。
- 外出先でWi-Fi通信を行う際は、Wi-Fi接続サービスを提供する会社との契約が必要となる場合があります。
- データの通信速度と範囲は、以下のような条件によって変化します。

通信機器間の距離

通信機器間の障害物

機器構成

電波状況

周囲の環境（壁の素材など）

使用するソフトウェア

- 電波状況によって、通信が切断される場合があります。
- 主な仕様に記載されている通信速度は理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。
- 画面に表示される通信速度と実際の接続速度は異なる場合があります。
- 2.4 GHz帯と5 GHz帯のWi-Fi機能とは、周波数帯域が異なるため接続することはできません。
- IEEE 802.11gおよびIEEE 802.11n (2.4 GHz) は、IEEE 802.11b製品との混在環境において、干渉を受けることにより通信速度が低下することがあります。また、自動的に通信速度を落としてIEEE 802.11b製品との互換性を保つしくみになっています。
- 通信速度が低下する場合、無線LANルーター（アクセスポイント）のチャンネル設定を変更することにより通信速度が改善する場合があります。

関連トピック

[主な仕様](#)

Bluetooth機能をON/OFFにする

タブレットデバイスのBluetooth機能を使うと、Bluetoothに対応したほかの機器（コンピューター、携帯電話、ヘッドセット、ヘッドホン、ワイヤレスキーボードなど）と、無線で接続したりデータのやり取りをすることができます。

見通しのよい場所なら最長10 m離れて通信できます。

BluetoothをONにする

Bluetooth対応機器とペア設定したり、接続するときは、Bluetooth機能をONにします。

1. [ Apps & Widgets] - [ 設定] - [Bluetooth] をタップする。
2. [Bluetooth] を [ON] にする。

ヒント

- BluetoothをONにすると、画面右下のステータスバーにBluetoothアイコンが表示されます。

ご注意

- タブレットデバイスには、Bluetooth用のアンテナが内蔵されています。Bluetoothで通信中、手などでアンテナ部を覆うと、通信の品質に影響を及ぼす場合があります。

BluetoothをOFFにする

Bluetooth機能を使わないときは、OFFにしておくことで消費電力を節約できます。

1. [ Apps & Widgets] - [ 設定] - [Bluetooth] をタップする。
2. [Bluetooth] を [OFF] にする。

関連トピック

[Bluetooth対応機器とペアリングする](#)

[Bluetooth機能についてのご注意](#)

[ダウンロードやアップデートをステータスバーで確認する](#)

[手で持って使うときのご注意](#)

Bluetooth対応機器とペアリングする

Bluetooth対応機器を接続するには、タブレットデバイスとBluetooth対応機器をペア設定します。一度ペアに設定すれば、次回からはBluetooth対応機器とタブレットデバイスの電源を入れるだけで自動的に接続できます。

1. ペアに設定するBluetooth対応機器側の設定が、検出可能になっていることを確認する。
2. [ Apps & Widgets] - [ 設定] - [Bluetooth] をタップする。
3. 画面右上の [デバイスの検索] をタップする。
[使用可能なデバイス] の一覧が表示されます。
4. 接続したい機器名をタップする。
5. [ペア設定する] をタップし、必要に応じてパスキー（例：0000）を入力してBluetooth対応機器に接続する。

ヒント

- Bluetooth対応機器側の設定を検出可能にするには、Bluetooth対応機器に付属の取扱説明書を参照してください。
- Bluetooth対応機器にタブレットデバイスを検出されるように設定するには、手順3で右側のリストからお使いのタブレットデバイスのモデル名をタップします。
- ペアに設定した機器と再接続するには、[ペアリングされたデバイス] の一覧から再接続したい機器名をタップします。

ペアを解除する

ペアに設定した機器を解除します。

1. [ペアリングされたデバイス] の一覧から、接続を解除したい機器名の  をタップする。
2. [ペアを解除] をタップする。

関連トピック

[Bluetooth機能をON/OFFにする](#)

[Bluetooth機能についてのご注意](#)

Bluetooth機能についてのご注意

- ご利用の国や地域によっては、Bluetooth機能搭載機器の使用が法律で制限されている場合があります。
- Bluetooth対応機器は、メーカーやソフトウェアのバージョンなどによって、正しく動作しない場合があります。Bluetooth対応機器をご購入の際は、あらかじめ動作環境をご確認ください。
機器によっては、接続するときに認証（ペアリング）が必要な場合があります。認証して接続してください。
- Bluetooth対応機器が使用する2.4 GHz帯は、さまざまな機器が共有して使用する電波帯です。そのためBluetooth対応機器は、同じ電波帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、場合によってはそれらの影響によって通信速度の低下や通信範囲の縮小、通信の切断が発生することがあります。
- データの通信速度と範囲は、以下のような条件によって変化します。
 - 通信機器間の距離
 - 通信機器間の障害物
 - 周囲の環境（壁の素材など）
 - 機器構成
 - 使用するソフトウェア
 - 電波状況
- 電波状況によって、通信が切断される場合があります。
- タブレットデバイスでBluetooth機能と2.4 GHz Wi-Fi機能を同時に使用すると、お互いの電波が影響し合い、通信速度などに影響を及ぼす場合があります。
- Bluetooth規格の制約上、電波状況などにより、大容量のファイルの送信を続けると、まれに転送したファイルに不具合が生じる場合がありますのでご注意ください。
- タブレットデバイスに複数のBluetooth機器を接続した場合は、帯域の問題により、Bluetooth機器の性能が落ちる場合があります。これはBluetooth一般の特性であり、故障ではありません。
- Bluetooth オーディオ機器と接続して、タブレットデバイスで動画を再生すると、Bluetooth機能の性質上、音声映像とずれて再生される場合がありますが、故障ではありません。
- すべてのBluetooth対応機器は、Bluetooth SIGが定めている方法でBluetooth標準規格に適合していることを確認し、認証を受けることが義務付けられています。ただし、Bluetooth標準規格に適合していても、接続する機器の特性や仕様によって操作方法が異なったり、接続してもデータのやりとりができない場合があります。
- ゲームなどのアプリ実行中にBluetoothオーディオ機器を接続したり、切断したりするとBluetoothオーディオ機器と内蔵スピーカー間で音声出力が切り換わらない場合があります。
その場合は、アプリを終了し、タブレットデバイスを再起動してください。また、アプリ実行前に、オーディオ機器を切り換えてください。
- Bluetoothオーディオ機器とタブレットデバイスを接続してゲームなどのアプリの音を鳴らした場合、音が遅れて聞こえる場合があります。
その場合は、本体スピーカーで音を鳴らすか、本体ヘッドホン端子に接続するオーディオ機器をご利用ください。
- ゲームなどのアプリ実行中に接続中のBluetoothオーディオ機器の電源を切るとアプリが正しく動作しない場合があります。
その場合は、アプリを終了し、タブレットデバイスを再起動してください。

セキュリティについて

Bluetooth機能の無線通信には、通信相手を確認するための認証機能があります。

認証機能とは、通信相手を確認して不特定のBluetooth対応機器からのアクセスを防ぐための機能です。タブレットデバイスが、はじめてほかのBluetooth対応機器と通信するとき、共通のパスキー（認証に必要なパスワード）をそれぞれの機器で入力して登録します。いったん登録した機器と通信するときには、パスキーを入力しなくても自動的に通信が始まります。

タブレットデバイスは、ほかのBluetooth対応機器からの検出を受け入れる設定をしない限り、ほかの機器からは検出されません。検出を受け入れる時間を設定したり、接続後の受信を許可するかどうかを選択することもできます。

関連トピック

[主な仕様](#)

無線WAN（3G通信）の通信を有効にする

1. [ Apps & Widgets] - [ 設定] - [その他...] - [モバイルネットワーク] - [データ通信を有効にする] をタップする。
チェックボックスにチェックマークが付きます。

ご注意

- 無線WANを使用する前に、タブレットデバイスにSIMカードが入っていることを確認してください。
- タブレットデバイスには、無線WAN用のアンテナが内蔵されています。無線WANでインターネットに接続中、手などでアンテナ部を覆うと、通信の品質に影響を及ぼす場合があります。
- 無線WAN圏外にいるときは、データ通信を有効にしても無線WANでインターネットに接続することはできません。通信状態を確認し、無線WANを使用できる場所に移動してください。
- 無線WAN通信がスタンバイ時に無線WAN圏外にいるときは、無線WAN圏内と比べてバッテリーをより早く消費します。

関連トピック

[SIMカードを入れる／取り出す](#)

[アクセスポイントを設定する](#)

[無線WAN（3G通信）の通信を無効にする](#)

[SIMカードについてのご注意](#)

[手で持って使うときのご注意](#)

無線WAN（3G通信）の通信を無効にする

1. [ Apps & Widgets] - [ 設定] - [その他...] - [モバイルネットワーク] - [データ通信を有効にする] をタップする。
チェックボックスからチェックマークが消えます。

ヒント

- 無線通信が制限されている場所で、一時的に無線通信をOFFにするには、ステータスバーから表示される操作パネルで「機内モード」をONにしてください。

関連トピック

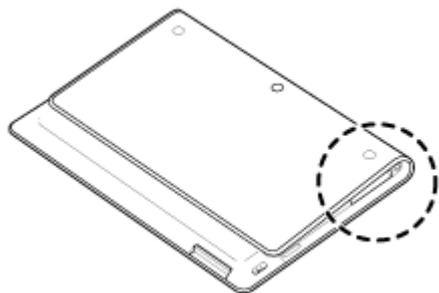
[無線WAN（3G通信）の通信を有効にする](#)

[ダウンロードやアップデートをステータスバーで確認する](#)

SIMカードを入れる／取り出す

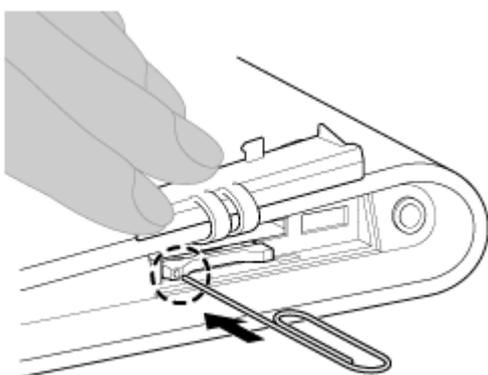
SIMカードを入れる

1. すべてのケーブルを外し、タブレットデバイスの電源を切る。
2. タブレットデバイスを裏返し、SIMカードスロットのカバーを開ける。

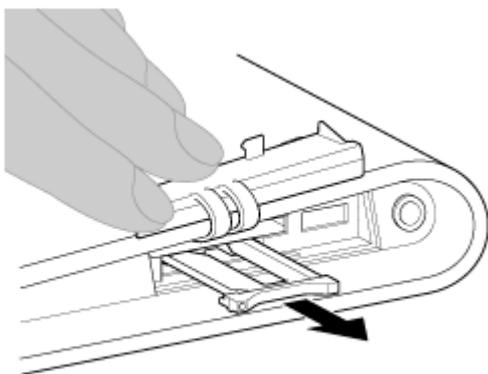


3. クリップなどの細いピン*の先を、SIMカード取り出しボタン穴に入れて押し込む。

* 付属品ではありません。



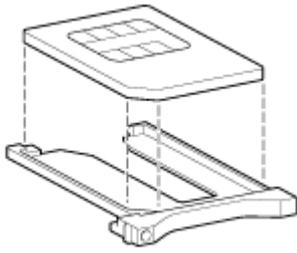
4. トレーを引き出す。



ご注意

- トレーはていねいに扱ってください。

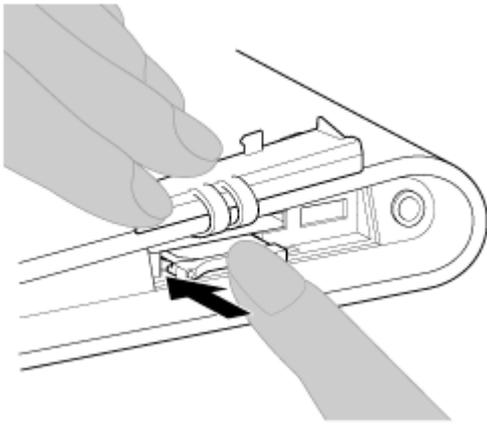
5. 切り欠き部分の位置を合わせて、SIMカードをトレーに入れる。



ご注意

- SIMカードを台紙から切り離す際、切断面に突起などが残っていないか確認してください。SIMカードに突起などが残っている場合、SIMカードをトレーに入れにくくなる場合があります。

6. トレーをしっかり奥まで入れる。



ご注意

- トレーの向きを間違えないようにしてください。

SIMカードを取り出す

1. 「SIMカードを入れる」の手順4まで同様に行い、SIMカードをトレーから取り出す。

関連トピック

[無線WAN（3G通信）の通信を有効にする](#)

[電源を入れる／切る](#)

[アクセスポイントを設定する](#)

[SIMカードについてのご注意](#)

SIMカードについてのご注意

- SIMカードを入れる／取り出す際は、タブレットデバイスの電源を必ず切っておいてください。
- SIMカードを入れる／取り出す際は、必要以上に力を入れないようにしてください。
- タブレットデバイスの使用直後にSIMカードを取り出すと、温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。
- 極端な高温、低温、高湿の場所での取り扱いは避けてください。
- IC部や端子に触れたり、金属製のものに近づけたりしないでください。汚れた場合は、柔らかい布で拭き、きれいな状態にしてください。
- SIMカードを落としたり、衝撃を与えたり、曲げたりしないでください。
- SIMカードにラベルやシールなどを貼った状態で、タブレットデバイスに入れしないでください。

アクセスポイントを設定する

アクセスポイントを確認する

1. [ Apps & Widgets] - [ 設定] - [その他...] - [モバイルネットワーク] - [アクセスポイント名] をタップする。

アクセスポイントを追加する

1. [ Apps & Widgets] - [ 設定] - [その他...] - [モバイルネットワーク] - [アクセスポイント名] をタップする。
2. [] (オプションメニュー) - [新しいAPN] をタップする。
3. [名前] をタップし、追加するネットワークの名前を入力する。
4. [APN] をタップし、アクセスポイント名を入力する。
5. 必要な項目をすべて入力する。
6. [] をタップする。
設定が保存されます。

アクセスポイントをリセットする

1. [ Apps & Widgets] - [ 設定] - [その他...] - [モバイルネットワーク] - [アクセスポイント名] をタップする。
2. [] (オプションメニュー) - [初期設定にリセット] をタップする。

関連トピック

[無線WAN（3G通信）の通信を有効にする](#)

[SIMカードを入れる／取り出す](#)

位置情報サービスを利用する

GPS機能または無線ネットワークを使って、現在地の位置情報をアプリが利用できるように設定します。Googleマップで現在地や目的地までの経路も検索できます。

位置情報を有効にする

1. [⋮ Apps & Widgets] - [🔧 設定] - [位置情報サービス] をタップする。
2. 無線通信を使うには [Googleの位置情報サービス] を、GPS機能を使うには [GPS機能] をタップする。チェックボックスにチェックマークが付きます。

位置情報を無効にする

1. [⋮ Apps & Widgets] - [🔧 設定] - [位置情報サービス] をタップする。
2. [Googleの位置情報サービス] または [GPS機能] をタップする。チェックボックスからチェックマークが消え、位置情報を無効にします。

ヒント

- GPS (Global Positioning System 全世界測位システム) 機能は、GPS衛星から放射された、位置を測定するための電波を利用して、位置情報を提供します。GPS機能に対応したアプリを使用すると、タブレットデバイスで現在地を表示させることができます。

ご注意

- タブレットデバイスには、GPS用のアンテナが内蔵されています。GPS機能を使用中、手などでアンテナ部を覆うと、測位の精度が低下する場合があります。

関連トピック

[GPS機能についてのご注意](#)

[手で持って使うときのご注意](#)

GPS機能についてのご注意

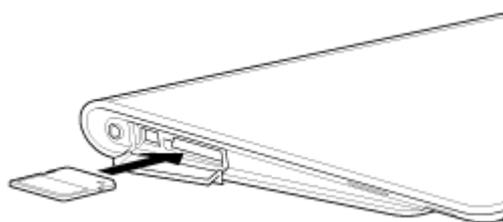
- GPS機能を使って現在地の確認を行う場合、タブレットデバイスを上空の見晴らしのよい場所に置き、なるべく動かさないようにしてください。移動中よりも静止中のほうが、現在地をより早く表示できます。もし現在地が表示されなかったり、誤った場所を表示したりする場合は、タブレットデバイスを上空の見晴らしのよい場所に置いてください。
- 周辺環境の影響により、方位計測が正しく行えない場合があります。
- タブレットデバイスの近くにほかの電子機器がある場合、電磁波や磁気の影響により位置や方位を正確に表示できないことがあります。タブレットデバイスをほかの電子機器からなるべく離してください。
- GPSの電波状況が悪い場所では、測位結果の誤差が大きくなり、位置や方位が実際とは異なって表示されることがあります。正確に位置を測定するには、以下のような場所での使用を避けてください。
 - 建物の中や、自動車・電車などの乗り物の中
 - トンネルの中や地下
 - 高架下
 - 高層ビル街
 - 密集した樹木の中
 - 谷間

SDメモリーカードを入れる／取り出す

タブレットデバイスにはSDメモリーカードスロットがあります。SDメモリーカードを入れて、デジタルカメラやカムコーダー、音楽再生機器、そのほかのAV機器とデータのやり取りをすることができます。

SDメモリーカードを入れる

1. SDメモリーカードスロットのカバーを開ける。
2. SDメモリーカードスロットの位置を確認する。
3. SDメモリーカードを端子面を下にして、矢印の方向に向ける。



4. SDメモリーカードを、カチッと音がするまでスロットに挿入する。

ご注意

- SDメモリーカードは正しい向きに入れてください。裏返しのまま無理に挿入すると、カードスロットを破損するおそれがあります。詳しくは、SDメモリーカードの各メーカーの取扱説明書をご覧ください。

SDメモリーカードを取り出す

1. ファイルが転送中でないことを確認する。
2. SDメモリーカードスロットの位置を確認する。
3. SDメモリーカードを奥まで押し込む。
SDメモリーカードがカードスロットから出てきます。
4. SDメモリーカードをつまみ、取り出す。

関連トピック

[対応するSDメモリーカード](#)

[SDメモリーカードについてのご注意](#)

[SDメモリーカードにデータをインポート／エクスポートする](#)

SDメモリーカードについてのご注意

- 誤って飲み込んだりしないように、乳幼児の手の届かないところに保管してください。
- 端子部分に指や金属が触れないようにしてください。
- SDメモリーカードには精密な電子部品が搭載されています。強い力をかけたり、折り曲げたり落としたりしないでください。
- 分解、改造しないでください。
- 濡らさないでください。
- 次のような場所に保管しないでください。
 - 炎天下の車内など、高温になる場所
 - 直射日光の当たる場所
 - 湿気が多く、腐食が発生しやすい場所
 - ほこりの多い場所
- お使いのタブレットデバイスが対応しているSDメモリーカードをお使いください。対応していないサイズのSDメモリーカードを使うと、カードスロットから取り出せなくなったり、タブレットデバイスが故障する原因となります。
- 保護（プロテクト）されたSDメモリーカードには書き込みできません。
- 大切なデータは、バックアップを取っておくことをおすすめします。
- 静電気や電氣的ノイズの影響を受ける場所で保管すると、データが壊れることがあります。
- SDメモリーカードを持ち運ぶときは、静電気の影響を受けないようケースに入れてください。
- デジタルカメラやポータブルオーディオプレーヤーなどタブレットデバイス以外の機器でSDメモリーカードを使うときは、SDメモリーカードをその機器でフォーマット（初期化）してください。
タブレットデバイスで対応しているファイル形式に対応していない機器では、SDメモリーカードをフォーマットするようメッセージが表示されることがあります。その場合には、SDメモリーカード内のデータをタブレットデバイス本体（またはネットワーク経由で別の機器）にコピーしてから、SDメモリーカードをフォーマットしてください。フォーマットすると、SDメモリーカードに保存されていたデータはすべて削除されます。詳しくは、お使いの機器の取扱説明書を参照してください。
- SDメモリーカードスロットに、異物を入れないでください。
- SDメモリーカードスロットは、対応するサイズのSDメモリーカードの読み書き以外の目的には使えません。

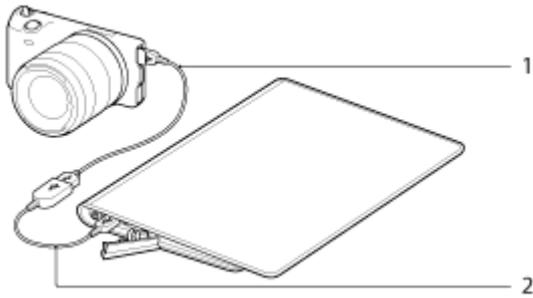
対応するSDメモリーカード

お使いのタブレットデバイスは2011年9月現在、2GBまでのSDメモリーカードと、32GBまでのSDHCメモリーカードに対応しています。ただし、すべてのSDメモリーカード、SDHCメモリーカードに対応していることを保証するものではありません。

USB対応機器をつなぐ

タブレットデバイスのUSB Micro-A/B端子を使うと、USB機器につなぐことができます。

1. 専用のUSBアダプターケーブルSGPUC1（別売）と市販のUSBケーブルを使って、USB機器をタブレットデバイスにつなぐ。



1. 市販のUSBケーブル
2. 専用のUSBアダプターケーブルSGPUC1（別売）

ヒント

- タブレットデバイスからUSB機器へ供給できる電源電流は、最大500mAです。

ご注意

- データの読み出しや書き込み中に、タブレットデバイスの電源を切らないでください。
- データの読み出しや書き込み中にケーブルを抜かないでください。データ消失などの原因になります。

関連トピック

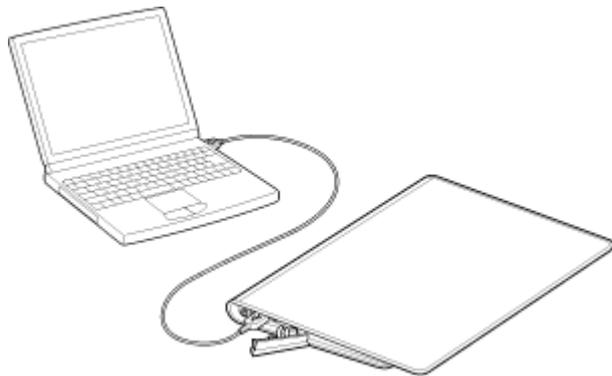
[コンピューターにつなぐ](#)

[対応フォーマットについて](#)

コンピューターにつなぐ

タブレットデバイスのUSB Micro-A/B端子を使うと、コンピューターにつなぐことができます。

1. ソニー製マイクロUSBケーブルS型SPA-US2/SPA-US15（別売）、または市販のMicro-USBケーブルを使って、タブレットデバイスをコンピューターにつなぐ。



ご注意

- データの読み出しや書き込み中に、タブレットデバイスの電源を切らないでください。
- タブレットデバイスは、コンピューターまたは充電器からのUSB経由での充電には対応していません。
- データの読み出しや書き込み中に、Micro-USBケーブルを抜かないでください。データ消失などの原因になります。

関連トピック

[対応フォーマットについて](#)

[USB対応機器をつなぐ](#)

[コンピューターのコンテンツを取り込む](#)

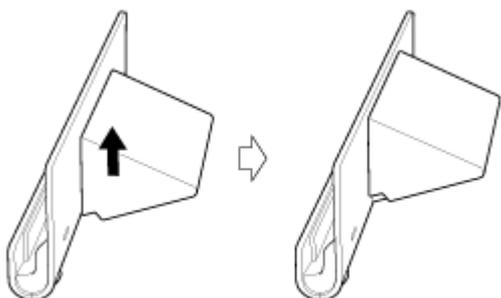
クレードルを取り付ける

別売のソニー製専用クレードル（SGPDS1）を使うと、タブレットデバイスを充電しながら見やすい角度に置くことができます。

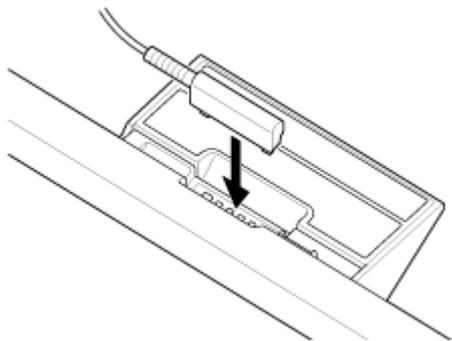
クレードルに置いている間も、タブレットデバイスのアプリを起動できます。

クレードルを取り付ける

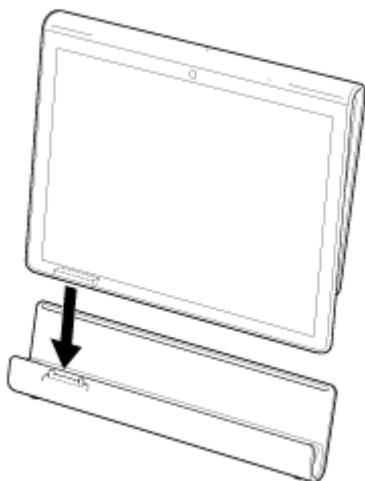
1. クレードルの支えの部分を上へスライドし、ACアダプターを取り付けられるようにする。



2. クレードル底面の電源ケーブル端子に、ACアダプターをつなぐ。



3. ACアダプターをコンセントにつなぐ。
4. タブレットデバイスの充電端子と、クレードル内側の充電端子の位置を合わせる。



5. タブレットデバイスをクレードルに置く。
6. 充電ランプが点灯していることを確認する。

ご注意

- ACアダプターを付けたり外したりするときに、端子部分に触らないでください。
- ACアダプターを外すときにケーブル部分を無理に引っばると、ACアダプターやケーブルが壊れるおそれがあります。クレードルの支えの部分をしっかり持って外してください。
- 支えの部分を下にスライドした状態でクレードルを置くときは、ケーブルがクレードルの下に挟まれないよう、支えの切り欠き部分にケーブルを通してください。
- ストラップを取り付けたままクレードルに設置する場合は、ストラップが端子部分に挟み込まれないようにしてください。

ヒント

- タブレットデバイスを起動中にクレードルに置いたり、クレードルに置いたままタブレットデバイスを起動したときは、アプリを選択する画面が表示されます。[何も起動しない]と[常にこの動作で使用する]にチェックマークを付けると、次回からアプリの選択画面は表示されずに、起動中のアプリケーションをそのまま使うことができます。
- クレードル装着時に起動するアプリを変更するには、[ Apps & Widgets] - [ 設定] - [クレードル] をタップしてください。

クレードルを取り外す

1. タブレットデバイスを、まっすぐに持ち上げる。

関連トピック

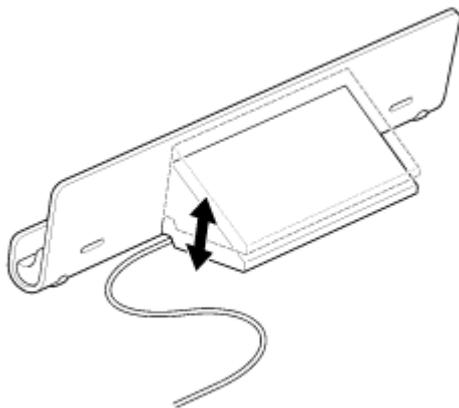
[各部名称（クレードル）](#)

[クレードルの角度を調整する](#)

クレードルの角度を調整する

タブレットデバイスをお使いの状況に合わせて、クレードルの支えの部分を上下にスライドして角度を調整できます。

タブレットデバイスをフォトフレームやデスククロックとして使うときは支えの部分を下に、タッチパネルを操作したりキーボード（別売）をお使いになるときは支えの部分を上にすると便利です。



ご注意

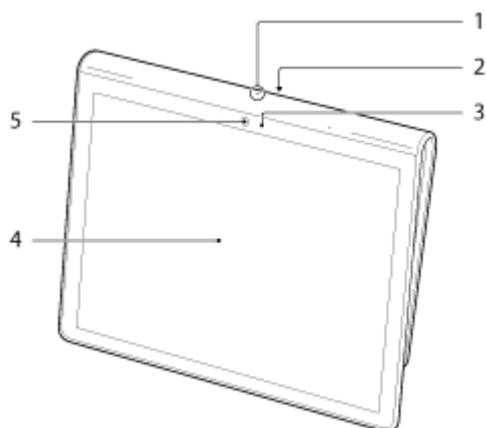
- 支えの部分を下にスライドした状態でクレードルを置くときは、ケーブルがクレードルの下に挟まれないよう、支えの切り欠き部分にケーブルを通してください。

関連トピック

[クレードルを取り付ける](#)

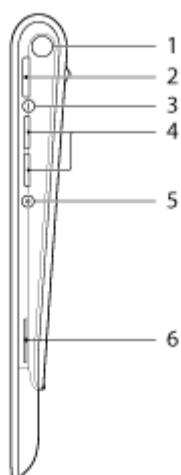
各部名称（本体）

前面



1. マイクロフォン
2. 赤外線発光部／受光部
3. 照度センサー
4. タッチパネル
5. 前面カメラ

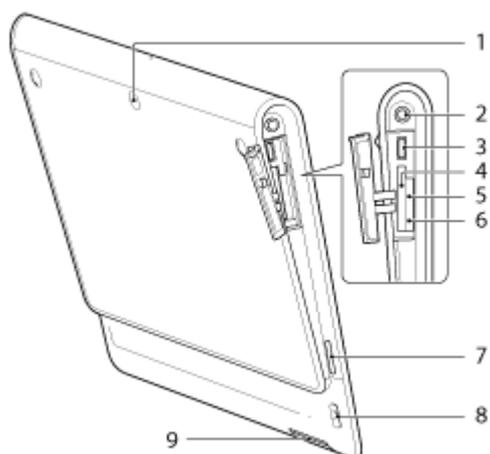
側面



1. 通知LED
2. （電源）ボタン
3. 充電ランプ
4. VOL + / -（音量）ボタン
VOL +ボタンには、凸点（突起）がついています。操作の目印としてお使いください。

5. リセットボタン（穴）
6. 内蔵スピーカー（右）

背面



1. 背面カメラ
2. 📞（ヘッドホン）端子
3. USB Micro-A/B端子
4. SDメモリーカードスロット
5. SIMカードスロット
6. SIMカード取り出しボタン穴
7. 内蔵スピーカー（左）
8. ストラップ穴
9. 充電端子

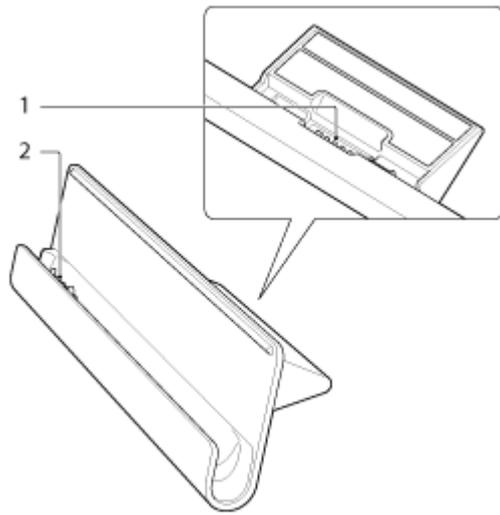
関連トピック

[電源を入れる／切る](#)

[バッテリーを充電する](#)

[ホーム画面を使う](#)

各部名称（クレードル）



1. 電源ケーブル端子
2. 充電端子（スロット内）

関連トピック

[クレードルの角度を調整する](#)

付属品を確かめる

- ACアダプター
- 電源コード
- ストラップ
- クイックスタートガイド
- 重要なお知らせ（安全のために）

サポートページやお問い合わせ先について

お使いのタブレットデバイスのさらに詳しい情報については、次のサイトにアクセスしてください。

タブレットデバイスのサポートページ

<http://www.sony.jp/support/tablet/>

使い方相談窓口

フリーダイヤル 0120-333-020

携帯電話・PHSからは 050-3754-9577

番号へ接続後、最初のガイダンスが流れているときに
「510」 + 「#」を押してください。
直接、担当窓口へおつながります

FAX : 0120-333-389 (または 0466-31-2595)

修理相談窓口

フリーダイヤル 0120-222-330

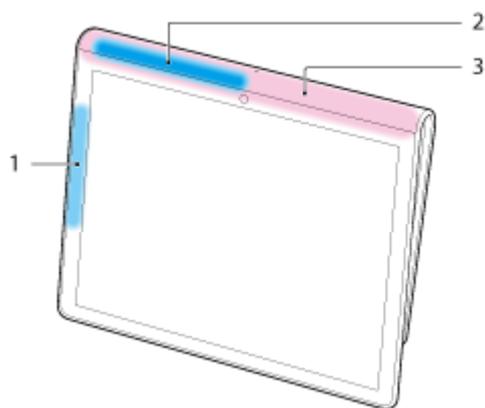
携帯電話・PHSからは 050-3754-9599

番号へ接続後、最初のガイダンスが流れているときに
「510」 + 「#」を押してください。
直接、担当窓口へおつながります。

FAX : 0120-333-389 (または 0466-31-2595)

手で持って使うときのご注意

- タブレットデバイスを横にして使うときは、前面カメラが上に来るように持ってください。
- タブレットデバイスを縦にして使うときは、前面カメラが左に来るように持ってください。照度センサーを手で覆わないようにしてください。
- アプリによっては、画面の回転に対応していない場合があります。また、アプリによっては画面が反対側に回転する場合があります。
- Wi-FiやBluetooth、GPS、無線WANなどの機能を使うときは、次の図のそれぞれのアンテナを手で覆わないようにしてください。



1. Wi-Fi/Bluetooth
2. GPS
3. 無線WAN

保証書とアフターサービス

保証書

この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。

- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では、タブレットデバイスの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

リセットする

タブレットデバイスの動作が不安定になり、電源ボタンを約10秒間押し続けても強制的に電源を切ることができない場合、ピンなどの先の細いものでリセットボタン（穴）を押すと、電源を切ることができます。

ご注意

- リセットボタンを押してもタブレットデバイスの設定は初期化されませんが、操作途中のデータや設定は保存されない場合があります。
- 通常の電源を切る操作でも、強制的に電源を切る操作でも、電源を切ることができない場合のみ、リセットボタン（穴）を押して電源を切ってください。

購入時の状態に戻す（データの初期化）

インストールしたアプリや各種設定を消去して、タブレットデバイスをお買い上げ時の状態に戻します。

1. [ Apps & Widgets] - [ 設定] - [バックアップとリセット] - [データの初期化] をタップする。
2. 右のメニューの最下にある [タブレットをリセット] をタップする。
データが初期化され、タブレットデバイスが自動的に再起動します。

ご注意

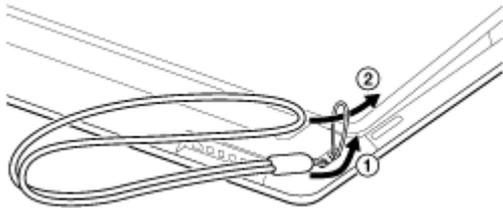
- 内部ストレージのデータを消去する場合は、データのバックアップをとることをおすすめします。【[詳細](#)】
- Googleアカウント、システムやアプリのデータと設定、ダウンロードしたアプリのデータを含むデータ保存領域の全データが消去されます。
- SDメモリーカードやUSB接続した機器から取り込んだ音楽、写真、電子書籍などのユーザーデータは消去されません。
- 音楽、写真、電子書籍などのユーザーデータもすべて消去する場合は、[USBストレージ内データを消去] をタップして、チェックボックスにチェックを付けた状態で、[タブレットをリセット] をタップしてください。
- ユーザーデータを消去すると元に戻せませんので、あらかじめバックアップを取っていただくことをおすすめします。

関連トピック

[各種設定](#)

ストラップを取り付ける

ストラップは、図のようにしてタブレットデバイスに取り付けてください。



ご注意

- ストラップを取り付けたままクレードルに設置する場合は、ストラップが端子部分に挟み込まれないようにしてください。
- ストラップを持ってタブレットデバイスを振り回すなど、過度な力を加えないでください。タブレットデバイスの故障の原因となったり、周囲の人やものを傷つける場合があります。

バッテリーを長持ちさせるには

タブレットデバイスを以下のようにして使うと、バッテリーの消費を抑えることができます。

画面の輝度を下げる。

画面がオフ（スリープ）になるまでの時間を短い時間に設定する。

使用しないときは、画面をオフ（スリープ）にする。

長時間使用しないときは、電源を完全に切る（シャットダウン）。

機内モードをONにして、無線通信やBluetooth機能をオフにする。【[詳細](#)】

USB対応機器を取り外す。

関連トピック

[画面の明るさを調整する](#)

[画面をオン／オフ（スリープ）する](#)

[画面がオフ（スリープ）するまでの時間を設定する](#)

[電源を入れる／切る](#)

画面の明るさを調整する

画面の明るさを手動で調整したり、タブレットデバイスが自動的に調整するよう設定することができます。

1. [ Apps & Widgets] - [ 設定] - [ディスプレイ] - [画面の明るさ] をタップする。
2. 手動で調整するには、明るさ調整のバーをタップまたはドラッグする。自動で調整するには、[明るさを自動調整] をタップする。
チェックボックスにチェックマークが付きます。
3. [OK] をタップします。

ヒント

- [明るさを自動調整] のチェックボックスにチェックをつけている場合、自動的に明るくなることはありますが、暗くなることはありません。画面を暗くする場合は手動で調整してください。
- 画面の明るさは、ステータスバーをタップして表示される操作パネルからも変更できます。

関連トピック

[ダウンロードやアップデートをステータスバーで確認する](#)

通話アプリを使うときのご注意

- インターネット電話やボイスチャットなどの通話アプリを以下の環境で使用する場合、通話の相手とは交互にお話してください。同時に話すことはできません。
 - マイク機能のないヘッドホンをつないでいるとき
 - ヘッドホン端子に何もつないでいないとき
 - ヘッドホン端子にヘッドセットをつないでいる場合は、通話の相手と同時に話しかけられます。
- 3G通信でインターネット電話やボイスチャットを使用する場合、通話ができないことがあります。Wi-Fi通信で请使用してください。

使用上のご注意

カバーについて

- SDメモリーカードスロットのカバーはしっかり閉めてください。

お手入れについて

- 本体の汚れを落とすときは、乾いた柔らかい布または洗剤で軽くしめらせた柔らかい布で拭いてください。タッチパネルの汚れを落とすときは、化学薬品や洗剤は使用しないでください。乾いた布で強くこすったり、研磨剤やクレンザー、ベンジン、アルコールなどの使用は、表面の仕上げを傷めますので使わないでください。
- タブレットデバイスが雨や湿気に当たったときは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。オープンやドライヤーで乾かさないでください。
- 内蔵カメラのレンズ前面のプレートのほこりは、ブローブラシか、柔らかい刷毛でとります。汚れがひどいときは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。傷がつきやすいので、強くこすらないでください。

本機の使用環境について

- 本機を温度が非常に高いところ（約35℃以上）や低いところ（約5℃以下）、また浴室やサウナなど湿度の高い場所で使用したり、放置したりしないでください。上記範囲外で使用したり放置したりすると、内部回路の保護のために、自動的に動作が停止する場合があります。
- 寒い屋外から急に暖かい屋内に持ち込んで使用したりしないでください。急激な温度変化は結露の原因となり、本機内部に水滴が付着することがあります。その場合には水滴が取れるまで常温で放置したあと、ご使用ください。

サンプルコンテンツについて

- 本機は、音楽、ビデオ、写真、書籍の試聴・体験用サンプルデータをあらかじめインストールしています。一度削除したサンプルデータは元に戻せません。また、新たにサンプルデータの提供はいたしませんのでご了承ください。

Androidのバージョンを確認する

お使いのタブレットデバイスのAndroidバージョンを確認できます。

1. [ Apps & Widgets] - [ 設定] - [タブレット情報] をタップする。
[Androidバージョン] の項目でお使いのAndroidのバージョンを確認できます。

関連トピック

[Androidを最新のバージョンにアップデートする](#)

Androidを最新のバージョンにアップデートする

お使いのタブレットデバイスのAndroidバージョンを最新のバージョンにアップデートします。

ご注意

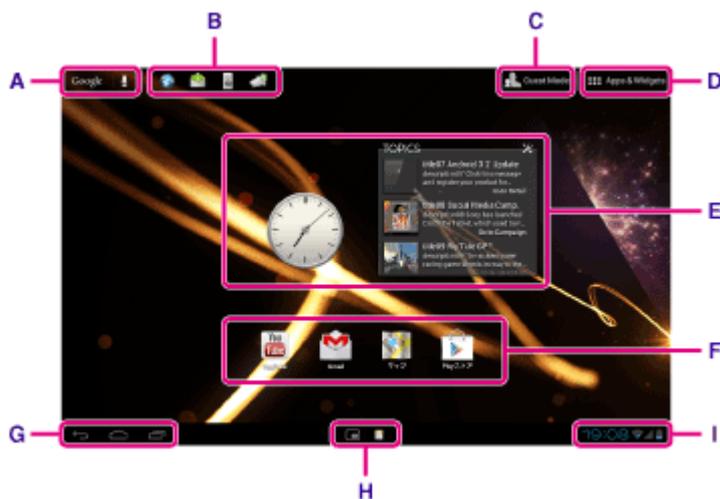
- アップデートを行うと、以前のAndroidバージョンに戻すことはできません。Androidのアップデートを行う際は、バッテリーの残量が50%以上あり、かつ、ACアダプターを使用する必要があります。アップデート中に電源が切れると、タブレットデバイスが起動しなくなる可能性があります。
 - アップデートをすることによって、内部ストレージ（タブレットデバイスの記憶領域）のデータが消去されることはありません。
 - アップデートを行う際は、内部ストレージにアップデートファイルをダウンロードできるだけの空き容量が必要です。
 - アプリケーションによっては、アップデート後のAndroidバージョンに対応できず、起動できなくなる場合があります。
 - アップデートを行う際は、アプリケーションが対応しているAndroidバージョンを、事前にアプリケーションの配布先でご確認ください。
 - 無線WAN（3G通信）機能を使用してインターネットに接続している場合は、アップデートに時間がかかる場合があります。また、ご契約されているサービス内容によっては、高額なパケット通信料が発生する場合があります。
1. [ Apps & Widgets] - [ 設定] - [タブレット情報] をタップする。
 2. [システムアップデート] をタップする。
アップデートがある場合は、アップデートを開始する画面が表示されます。画面の指示に従って、アップデートを行ってください。

関連トピック

[Androidのバージョンを確認する](#)

ホーム画面を使う

ホーム画面は左右に5画面で構成されています。それぞれの画面に好きなアプリやウィジェットを配置して、使いやすい画面にカスタマイズできます。



A : Google検索

タップして簡単にGoogle検索ができます。

B : クイックランチャー

ホーム画面のどのページにも表示されるので、よく使うアプリを登録しておくとう便利です。

1. ホーム画面にあるアイコンを押し続け、クイックランチャー内にドラッグアンドドロップする。

ヒント

- クイックランチャー内のアイコンの位置を変更したり、クイックランチャーからアイコンを外すこともできます。

C : Guest Mode

タップして、家族や友人とタブレットデバイスを共有して使うときにゲストモードを設定します。

D : Apps & Widgets

タップすると、アプリ一覧とウィジェット一覧を表示します。

E : ウィジェット

ホーム画面上で動作する簡易的なアプリです。ウィジェット一覧からお好きなウィジェットを配置できます。

F : アプリ

アプリ一覧からお好きなアイコンを配置できます。

G : 基本的な操作ボタン

-  (Back) : タップすると、前の画面に戻ります。
-  (Home) : タップすると、ホーム画面を表示します。
-  (Recent Apps) : タップすると、最近使用したアプリを表示します。
-  : キーボードが表示されているときにタップすると、キーボードを非表示にします。

H: スモールアプリ

アプリを起動中に、ブラウザー、計算機、リモコンなどのスモールアプリに対応している別のアプリを小画面で表示できます。

I: ステータスバー

ステータスバーには、バッテリー残量やWi-Fiアイコンが表示され、ダウンロードが完了したときや、メールの受信、アップデートがあるときに通知するアイコンが表示されます。ステータスバーをタップすると通知パネルや操作パネルが表示されます。

関連トピック

[Googleで検索する](#)

[家族や友人とタブレットデバイスを共有する（ゲストモード）](#)

[アプリ一覧とウィジェットを使う](#)

[ダウンロードやアップデートをステータスバーで確認する](#)

[「スモールアプリ」を使う](#)

家族や友人とタブレットデバイスを共有する（ゲストモード）

タブレットデバイスを共有して使う場合、ゲストモードを登録してゲスト用のホーム画面を作成できます。ゲスト用のホーム画面には設定者が利用を許可したアプリだけを表示したり、壁紙を設定したりできます。

Guest Modeを登録する

1. ホーム画面で  Guest Mode] をタップする。
2. [スタート] をタップする。
3. 画面の指示に従ってゲストモードの名前を入力し、[次へ] をタップする。
4. アプリの利用を制限するかどうかを選び、[次へ] をタップする。
 - [制限する] を選んだ場合は、アプリの選択画面で利用を許可するアプリをタップし、画面右上の [保存] をタップしてください。
5. 解除コードを設定するかどうかを選び、[次へ] をタップする。

解除コードを設定する場合は、[設定する] を選びます。

 - [設定する] を選んだ場合は、画面の指示に従って解除コードを設定してください。
6. ゲストモードの登録内容を確認し、[完了] をタップする。

関連トピック

[ホーム画面を使う](#)

[ゲストモードに切り替える](#)

ゲストモードに切り替える

1. ホーム画面で  Guest Mode] をタップする。
2. モードを選択する。
ホーム画面が選択したゲストモードに切り換わります。

ゲストモードを解除する

1. ホーム画面で  Exit] をタップする。
2. 解除コードを設定している場合は解除コードを入力し [OK] をタップする。

ヒント

- ゲストモードで壁紙を変更するには、ホーム画面を押し続けて表示される壁紙の選択画面で壁紙を選択してください。
- ゲストモードを編集、削除するには、モードを選択する画面でゲストモードのサムネイルを押し続けて [モードの編集] または [モードの削除] をタップしてください。
- ゲストモードを追加する場合は、モードを選択する画面で  モード追加] をタップしてください。

ご注意

- ゲストモードは、ホーム画面でのアプリの利用を制限する機能で、セキュリティ保護を目的とした機能ではありません。
- ゲストモードは、ユーザーごとに個別のデータを保持できるようなマルチアカウント機能ではありません。
- ゲストモードでアプリの利用を制限したとしても、アプリによっては別のアプリからデータにアクセスできる場合があります。
- 解除コード、合言葉は忘れないようご注意ください。万一忘れると工場出荷時の状態に戻す必要があります。
解除コードを忘れたときは、合言葉を正しく入力できれば、解除コードを再設定できます。
- 他社製のランチャーがインストールされている場合は、ゲストモードに切り替えられない場合があります。
- ゲストモードではソフトウェアのアップデートが実行できません。
- ゲストモードに切り換えても、これまでの最近使用したアプリや通知は残ります。また、音楽再生アプリなどのバックグラウンドで動作中のアプリは停止されません。
- ゲストモードでは、タブレットデバイスの機能が制限されているため、スモールアプリやクイックランチャーがご利用になれません。

関連トピック

[家族や友人とタブレットデバイスを共有する（ゲストモード）](#)

ホーム画面にアプリやウィジェットを追加する

ホーム画面を左右にフリックすると、全部で5画面あります。お好きな場所にアプリのアイコンやウィジェットを追加して、アプリを簡単に起動できます。

1. アプリのアイコンやウィジェットを置きたいホーム画面をフリックして表示し、画面右上の [ Apps & Widgets] をタップする。
2. [アプリ] または [ウィジェット] のタブから、ホーム画面に追加したい項目を選ぶ。
3. アプリまたはウィジェットのアイコンを押し続け、ホーム画面が表示されたらドロップする。アイコンをドロップしたページにアプリのアイコンまたはウィジェットが追加されます。

アイコンを削除するには

ホーム画面でアイコンを押し続けて、 (削除) にドラッグアンドドロップします。

フォルダを使用してアイコンを整理する

フォルダを使用して、ホーム画面上のアイコンを整理できます。

1. ホーム画面でアイコンを押し続け、別のアイコンの上にドラッグアンドドロップする。2つのアイコンが合体したアイコンが作成されます。
2. 合体したアイコンをタップし、[名前のないフォルダ] をタップする。
3. フォルダ名を入力して、 をタップします。新しいフォルダ名が表示されます。

ヒント

- アイコンを押し続けてフォルダにドラッグアンドドロップすると、アイコンをフォルダに追加することができます。
- フォルダからアイコンを削除するには、フォルダをタップして開き、アイコンをフォルダの外にドラッグアンドドロップします。すべてのアイコンをフォルダから削除すると、フォルダは自動的に削除されます。

関連トピック

[ホーム画面を使う](#)

[アプリ一覧とウィジェットを使う](#)

アプリ一覧とウィジェットを使う

ホーム画面で  Apps & Widgets をタップすると、アプリ一覧またはウィジェット一覧が表示されます。

アプリ一覧には、利用できるすべてのアプリのアイコンが表示されます。ウィジェット一覧にはホーム画面に配置できるウィジェットが表示されます。ウィジェットが付属しているアプリでは、ウィジェットをホーム画面に配置すると、ホーム画面からアプリを簡単に操作できます。

アプリ一覧とウィジェット一覧を切り換える

1. 画面左上の [アプリ] または [ウィジェット] をタップする。

ヒント

- アプリ一覧が複数ページある場合は、画面を左右へフリックすると別のページが表示されます。アプリ一覧の次にウィジェット一覧が表示されます。

アプリやウィジェットを並べ替える

1. 画面右上の  をタップして、並べ替えの方法を選択する。
[A to Z] : 名前の順
[新しい順] : 更新日の順

アプリをアンインストール（削除）する

1. アンインストールしたいアプリのアイコンを押し続ける。
2. ホーム画面に表示される  アンインストール に、アイコンを押し続けたままドラッグアンドドロップする。

ご注意

- アプリによっては、アンインストール（削除）できないものがあります。これはタブレットデバイスの故障やアプリの不具合ではありません。

アプリの情報を表示する

1. アイコン情報を確認したいアプリのアイコンを押し続ける。
2. ホーム画面に表示される  アプリケーション情報 に、アイコンを押し続けたままドラッグアンドドロップする。

ヒント

- Play ストアアプリがインストールされている場合は、 の左側に  が表示されます。 をタップすると Play ストアアプリが起動します。

関連トピック

[ホーム画面を使う](#)

[ホーム画面にアプリやウィジェットを追加する](#)

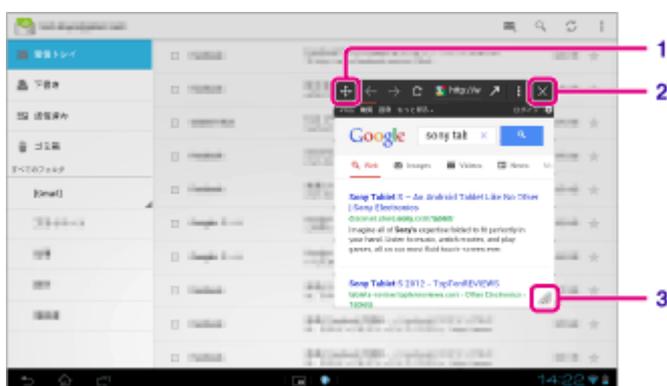
[アプリ一覧](#)

「スモールアプリ」を使う

アプリを起動中に、ブラウザー、計算機、リモコンなどのスモールアプリに対応している別のアプリを小画面で表示できます。ソーシャルネットワーキングサービスで会話をしながらWebで検索したり、ネットショッピング中に計算機で計算したり、インターネットで調べものしながらテレビをリモコンで操作することができます。

スモールアプリを起動する

1. ホーム画面で  をタップする。
スモールアプリランチャーが表示されます。
2. 起動したいアプリをタップする。



画面表示	説明
1 移動	ドラッグして、スモールアプリの表示位置を移動します。ダブルタップしてウィンドウを画面に対して適切なサイズに変更します。（リサイズできないアプリには無効な場合があります。）
2 閉じる	スモールアプリを閉じます。
3 ウィンドウの拡大・縮小	ドラッグしてウィンドウの大きさを変更します。（アプリによって表示されない場合があります。）

ショートカットを設定する

よく使うスモールアプリをショートカットとして設定できます。

1. スモールアプリランチャーで、設定したいアプリを押し続ける。
メニューが表示されます。
2. 「ショートカットに登録」をタップする。
 の右にショートカットが設定されます。

ヒント

- スモールアプリランチャーで  をタップし、「ショートカット登録をクリアする」をタップすると、設定したショートカットを削除できます。

ウィジェットを使う

アプリを起動中にウィジェットを表示することができます。

ウィジェットを追加する

1. スモールアプリランチャーで  [追加] をタップする。
2. 追加したいウィジェットをタップする。
3. ラベル名を入力して、[OK] をタップする。
スモールアプリランチャーにウィジェットが追加されます。

ウィジェットを削除する

1. スモールアプリランチャーで、削除したいウィジェットを押し続ける。
メニューが表示されます。
2. [一覧から削除] をタップする。

ヒント

- スモールアプリランチャーから削除できるのはウィジェットのみです。アプリはランチャー上から削除できません。

関連トピック

[ホーム画面を使う](#)

[リモコンを登録する](#)

[「計算機」を使う](#)

[ウェブサイトを開覧する](#)

Googleで検索する

Google検索を使って、ウェブサイトや、タブレットデバイスにインストール済のアプリ、データも検索できます。

テキスト検索する

1. ホーム画面左上の [Google] をタップして、キーワードを入力する。
2. 検索結果のリストからアイテムをタップする。
またはキーボードの  をタップするとブラウザが起動して検索結果を表示します。

音声検索する

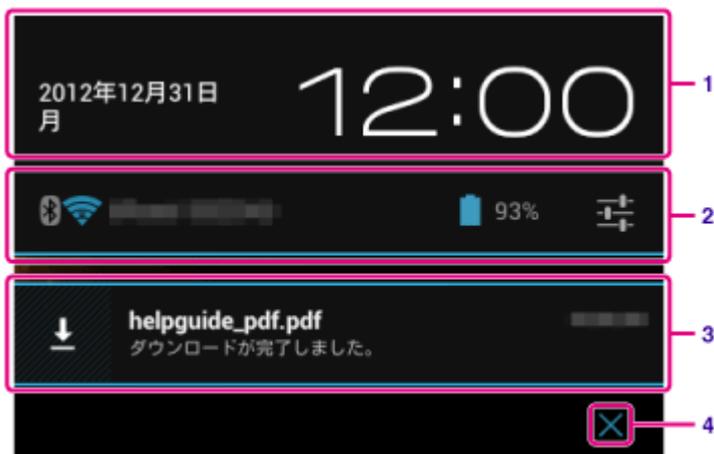
1. ホーム画面左上の  をタップ、または [Google] をタップしてから  をタップする。
2. 画面の指示に従ってキーワードを発音する。
ブラウザが起動して、検索結果を表示します。

関連トピック

[文字を入力する](#)

ダウンロードやアップデートをステータスバーで確認する

ダウンロードが完了したときや、メールを受信したとき、アップデートの通知があるときに、ステータスバーにアイコンが表示されます。ステータスバーをタップすると通知パネルが表示されます。通知パネルから操作パネルを表示したり、ダウンロードしたファイルを直接開くことができます。



	説明
1	タップして操作パネルを表示します。
2	バッテリーやWi-Fi接続の状態を表示します。
3	タップして通知されたコンテンツや関係するアプリを直接開きます。
4	通知パネルを閉じます。

ご注意

- 通知パネルを閉じると通知は消去されます。ダウンロードしたコンテンツは [ ダウンロード] アプリから表示できます。

操作パネルでは次の操作ができます。

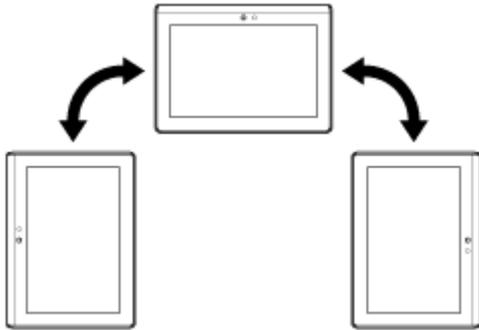
- 機内モード : 機内モードのオン/オフ。オンにすると無線通信を一時的にオフにします。
- Wi-Fi : Wi-Fi設定画面の起動。【詳細】
- 自動回転画面 : 画面の自動回転をロック。【詳細】
- 明るさ調整 : 画面の明るさの調整。【詳細】
- 通知 : 通知のオン/オフ。オフにするとステータスバーに通知のアイコンが表示されなくなります。
- 設定 : 設定画面の表示。

関連トピック

[各種設定](#)

画面の回転を設定する

タブレットデバイスを次の方向に回すと、画面も合わせて回転します。



ご注意

- アプリによっては、タブレットデバイスの向きに関係なく、画面が回転する場合があります。
- アプリによっては、画面の回転に対応していない場合があります。また、アプリによっては画面が反対側に回転する場合があります。

画面が回転しないようにする

1. [ Apps & Widgets] - [ 設定] - [ディスプレイ] - [画面の自動回転] の順にタップして、チェックマークを外す。

回転するよう戻すには

もう一度タップして、チェックマークを付けます。

画面の自動回転のON/OFFはステータスバーから表示される操作パネルでも設定できます。

関連トピック

[ダウンロードやアップデートをステータスバーで確認する](#)

[各種設定](#)

画面のロックを設定する

画面のオフ（スリープ）が解除され画面がオンになったときに、セキュリティのために画面をロックするように設定できます。

画面ロックを設定する

1. [⋮ Apps & Widgets] - [🔧 設定] - [セキュリティ] - [画面のロック] をタップする。
 2. 以下の項目から選んでタップする。
 - [なし] : ロックしません。
 - [スライド] : お買い上げ時の設定です。画面に表示される  をタップし、  をタップするとロックが解除されます。
 - [パターン] : 指で9つの通過ポイントをなぞるパターンを設定します。ロックを解除するときに5回失敗すると、Googleアカウントの入力画面が表示されます。アカウントを入力すると、ロック解除を行うための手続き用のメールが届きます。
 - [PIN] : 4文字以上の任意の数値を設定します。
 - [パスワード] : 4文字以上の数値やアルファベットを組み合わせで設定します。
- ヒント**
- PINやパスワードを設定する場合は、必ずメモに控え大事に保管してください。
3. 画面の指示にしたがって設定する。

関連トピック

[各種設定](#)

文字を入力する

画面に表示されたキーボードで文字を入力します。

画面表示	説明
	半角英字／数字・記号入力の切り換え
 *1	大文字の入力
 *2	その他の記号の入力
 *3	入力言語の切り換え
	削除
	確定・改行

*1 タップして1文字入力すると大文字入力が解除されます。大文字を入力するごとにタップしてください。大文字を連続して入力したい場合は、ダブルタップしてください。大文字入力を解除したい場合はもう一度このキーをタップしてください。

*2 数字・記号入力時に表示されます。

*3 タップするごとに設定した入力モードに切り換えます。押し続けると入力モード切り換え画面が表示されません。

ヒント

- キーの右下に三角印 (▲) がついているキーを押し続けると、そのキーの文字に関連する文字や記号などを入力できます。
- URLや文字を入力する場合には、入力エリアをタップすると、キーボードが表示されます。
- テンキーを表示させることもできます。[📱 Apps & Widgets] - [🔧 設定] - [🗣️ 言語と入力] を順にタップします。[標準キーボード] の  - [数字キー] をタップしてチェックマークを付けます。

ご注意

- カナ入力はできません。

入力する言語を設定するには

[📱 Apps & Widgets] - [🔧 設定] - [🗣️ 言語と入力] を順にタップします。[標準キーボード] の  - [入力言語] をタップして、入力したい言語にチェックマークを付けます。

入力方法を切り換えるには

キーボード左上のボタンをタップします。

直接：入力した文字を、そのままかな漢字変換した候補を表示するモードです。

予測：入力した文字をもとに、予測候補を表示するモードです。

キーボードを非表示にするには
画面左下の  をタップします。

手書き文字で入力する

手書き文字入力を設定するには

1. [ Apps & Widgets] - [ 設定] - [ 言語と入力] をタップする。
2. [標準キーボード] の右側の  をタップする。
3. [入力言語] をタップする。
4. [日本語（手書き）] の項目にチェックマークを付ける。
初期設定ではチェックマークがついています。

手書き文字入力に切り換える

手書き文字入力する設定にしているときに、入力言語切り換えキーをタップします。または、入力言語切り換えキーを押し続けて表示される入力モード切り換え画面から [日本語（手書き）] をタップします。

関連トピック

[各種設定](#)

文字を選択する

URLやウェブページの文字を選択して表示されるメニューから、文字のコピーや検索ができます。

1. 文字を押し続ける。
選択範囲が反転して表示されます。
2. 画面右上のメニューから目的の項目をタップする。

ヒント

- 手順1で、表示されるカーソルをドラッグして選択範囲を変更することもできます。

コピーしたテキストを貼り付ける

1. 貼り付ける位置を押し続けて、[貼り付け] または [クリップボード] をタップする。

ヒント

- [クリップボード] をタップすると、コピーしたテキストの履歴がリストで表示されます。よく使うテキストをお気に入りに追加することもできます。
- 手順1で、表示されるカーソルをドラッグして、貼り付ける位置を変更することもできます。

Googleアカウントを設定する

Play ストアなど、Googleが提供するサービスを利用するためには、Googleに登録してアカウントを取得する必要があります。（登録無料）

Googleアカウントを使うと、コンピューターなどほかの機器で利用していたGoogleサービスを、タブレットデバイスのメールアプリやカレンダーアプリ、ユーザーアプリなどと同期して活用できます。

お持ちのGoogleアカウントを利用する

すでにコンピューターやスマートフォンでお使いのGoogleアカウントをタブレットデバイスでもご利用いただけます。

Googleサービスのアプリなどで表示されるログイン画面でお持ちのアカウント名、パスワードを入力してください。

ご注意

- Googleアカウントの新規取得、ログインの操作の際には、必ずインターネット接続されていることをご確認ください。

タブレットデバイスで新規にGoogleアカウントを取得する

Googleアカウントは、タブレットデバイスを最初に使うときや、Googleサービスアプリを最初に起動するときに取得できます。

ヒント

- すでにコンピューターなどで作成したGoogleアカウントをお持ちの場合は、新たに取得する必要はありません。
- [ Apps & Widgets] - [ 設定] - [アカウントと同期] - 右上の [アカウントを追加] - [Google] を順にタップしてGoogleアカウントを取得することもできます。
- Googleのサイト (<https://www.google.com/accounts/>) に直接アクセスしてGoogleアカウントを取得することもできます。

関連トピック

[文字を入力する](#)

[アカウントを同期する](#)

[各種設定](#)

バックアップをとる

バックアップとはタブレットデバイスに保存されたデータをコピーして、元のデータとは別の場所に保存することです。

タブレットデバイスには、撮影した写真やダウンロードした音楽や映像など、使っているうちにさまざまなデータが保管されます。予想外のトラブルなどが起きた場合には、これらの保管されたデータがこわれたり失われたりする可能性があります。

このような場合に備えて、大切なデータを元に戻すことができるよう、日常的にデータをバックアップすることをおすすめします。

ご注意

- タブレットデバイスでは、すべてのデータをバックアップすることはできません。
- 各種設定値やアプリによっては、バックアップする方法がない場合があります。あらかじめメモやノートに記入するなどして、大切に保管してください。

バックアップできるデータ

タブレットデバイスでは、次のデータをバックアップとしてコピーして保存できます。

- 著作権保護されていない音楽／動画／電子書籍ファイル
- 写真／壁紙

これらのデータは、次のフォルダーに保存されています。

- 音楽ファイル：¥Music
- 壁紙ファイル：¥Pictures
- 動画ファイル：¥Movie
- 写真ファイル：¥DCIM
- 書籍ファイル：¥Reader

データをバックアップ（コピー）する

ファイル転送アプリを使って、市販のSDメモリーカードにバックアップします。

1. [⋮ Apps & Widgets] - [🔄 ファイル転送] をタップして、ファイル転送アプリを起動する。
2. SDメモリーカードをSDメモリーカードスロットに挿入する。
3. タブレットデバイスのバックアップしたいファイル／フォルダを選択する。
4. ← をタップする。

SDメモリーカードに「¥transferred」というフォルダーが作成され、データがコピーされます。

ご注意

- Video Unlimited ^{*1} で購入したビデオコンテンツは、著作権保護されているため上記の方法ではバックアップできません。必ずコンピューターで、コンピューター用のソフトウェア「Media Go」を使ってバックアップしてください。

*1 Video Unlimited は、Sony Entertainment Networkが提供するビデオサービスです。

関連トピック

[空き容量を確認する](#)

[SDメモリーカードにデータをインポート/エクスポートする](#)

コンピューターのコンテンツを取り込む

コンピューターとタブレットデバイスを市販のMicro-USBケーブルでつなぐと、コンピューターに保存しているデータを、タブレットデバイスにコピーできます。コピーしたデータは、タブレットデバイスで再生できます。

1. 市販のMicro-USBケーブルで、タブレットデバイスをコンピューターに接続する。
2. コンピューターで、タブレットデバイスに取り込みたいファイルの入ったフォルダーを開く。
3. コンピューターの [スタート] ボタンをクリックする。
4. [コンピューター] をクリックする。
5. お使いのタブレットデバイスのモデル名をダブルクリックする。
6. 保存先をダブルクリックする。
7. コピーしたいファイルをこの画面上にドラッグアンドドロップする。

ご注意

- 上記手順の中で表示されるメニュー名は、パソコンのOS、環境、タブレットデバイスのAndroid OSのバージョンなどにより異なります。
- データをコピーしている間にタブレットデバイスの電源を切ったり、Micro-USBケーブルを取り外さないでください。データが破損するおそれがあります。
- コピーしたデータは、内部メモリーに保存されます。保存する場所を変えることはできません。
- タブレットデバイスで再生できるのは、タブレットデバイスが対応しているデータ形式のファイルのみになります。
- データをコピーする際は、タブレットデバイスの空き容量を確認してから行ってください。

関連トピック

[コンピューターにつなぐ](#)

[空き容量を確認する](#)

[対応フォーマットについて](#)

対応フォーマットについて

アプリやコンテンツによって、再生できるフォーマットが異なります。

ご注意

- ファイルによっては再生できない場合があります。

ビデオ

フォーマット /コーデック	プロファイル	最大解像度	最大 ビット レート (Mbps)	 ギャラリー
				拡張子
H.263	Profile0	704 × 576 (4CIF)	4	.mp4 .3gp
H.264/AVC	Baseline Profile	1920 × 1080	10	.mp4 .m4v .3gp
MPEG-4	Simple Profile/Advanced Simple Profile	1920 × 1080	10	.mp4 .3gp
WMV	Simple Profile/Main Profile	1920 × 1080	10	-

音楽

フォーマット /コーデック	サンプリングレート (kHz)	最大 ビット レート (kbps)	 Play ミュージック
			拡張子
AAC	～ 48	320	.m4a .mp4 .3gp
MP3	～ 48	320	.mp3
WAV	44.1	-	.wav
WMA	44.1	320	-
WMA Pro	44.1	192	-
FLAC	～ 48	-	.flac
MIDI	-	-	.mid .xmf
Vorbis	～ 48	256	.ogg

写真

フォーマット /コーデック	最大解像度(ピクセル)	 ギャラリー
		拡張子
JPEG	6048 × 4032	.jpg
GIF	2000 × 2000	.gif
PNG	2000 × 2000	.png
BMP	2000 × 2000	.bmp
WBMP	2000 × 2000	.wbmp
WEBP	2000 × 2000	.webp

関連トピック

[コンピューターのコンテンツを取り込む](#)

[USB対応機器をつなぐ](#)

[SDメモリーカードにデータをインポート/エクスポートする](#)

PlayStation(R)3のコントローラを使う

タブレットデバイスとPlayStation(R)3のコントローラを有線または無線で接続することができます。タブレットデバイスにプリインストールされているゲームや、PlayStation(R)Storeからダウンロードするゲームは、ワイヤレスコントローラ（DUALSHOCK(R)3/SIXAXIS）（株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント製）を使って楽しみいただけます。

ユーザーガイドを表示する

タブレットデバイスのホーム画面右下にある  - [PlayStation(R)3のコントローラを接続中] をタップすると、コントローラのユーザーガイドが表示されます。

PlayStation(R)3のコントローラの電源を切る

コントローラを有線で接続しているときは、タブレットデバイスの電源を切ります。 [【詳細】](#)
コントローラを無線で接続しているときは、以下の方法があります。

- ユーザーガイドを表示し、[オフ] をタップする。
- タブレットデバイスの画面をオフ（スリープ）にする。 [【詳細】](#)

ご注意

- コントローラから直接電源を切ることはできません。

ヒント

- コントローラのPSボタンを押すと、タブレットデバイスと再接続します。

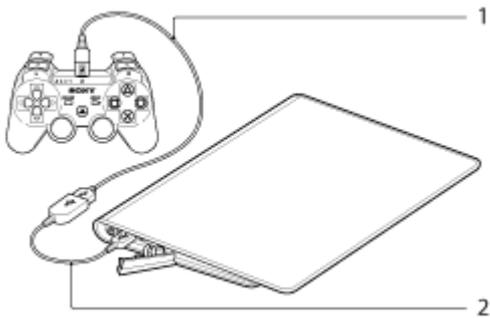
関連トピック

[PS Storeでゲームを購入する](#)

[PlayStation\(R\)全般に関するサポートについて](#)

PlayStation(R)3のコントローラを有線で接続する

1. タブレットデバイスの電源を入れる。
2. 専用のUSBアダプターケーブルSGPUC1（別売）と市販のUSBケーブルを使い、コントローラをタブレットデバイスのUSB Micro-A/B端子につなぐ。
タブレットデバイスのホーム画面右下に、コントローラ充電中のアイコン  と接続中のメッセージが表示されます。



1. 市販のUSBケーブル
2. USBアダプターケーブルSGPUC1（別売）

ご注意

- タブレットデバイスと接続できるPlayStation(R)3のコントローラは1台のみです。

ヒント

- タブレットデバイスとコントローラをUSBケーブルで接続すると、コントローラのバッテリーが充電されます。画面がオフになっても、USBケーブルで接続している間はコントローラの充電が続きます。コントローラ充電中は、タブレットデバイスをACアダプターに接続することをおすすめします。

関連トピック

[PS Storeでゲームを購入する](#)

[PlayStation\(R\)全般に関するサポートについて](#)

PlayStation(R)3のコントローラをBluetoothで接続する

タブレットデバイスのBluetooth機能を使うと、PlayStation(R)3のコントローラと無線で接続できます。コントローラをはじめてBluetooth接続するときは、タブレットデバイスとペアリングする必要があります。

1. タブレットデバイスの電源を入れる。
2. タブレットデバイスの [ Apps & Widgets] - [ 設定] - [Bluetooth] をタップし、[Bluetooth] を [ON] にする。
3. 専用のUSBアダプターケーブルSGPUC1（別売）と市販のUSBケーブルを使い、コントローラをタブレットデバイスのUSB Micro-A/B端子につなぐ。
タブレットデバイスのホーム画面右下に、コントローラ充電中のアイコン  が表示されます。
4. コントローラをタブレットデバイスから取り外す。
コントローラがタブレットデバイスにペアリングされます。
タブレットデバイスのホーム画面右下に表示されるコントローラアイコンが、コントローラのバッテリー残量アイコンに変わります。



: バッテリーが充分残っています。



: バッテリーが減り始めています。



: バッテリーが少なくなっています。



: バッテリーの残量がありません。充電してください。

ご注意

- タブレットデバイスと接続できるPlayStation(R)3のコントローラは1台のみです。
- コントローラのバッテリー残量がないときは、タブレットデバイスとBluetooth接続することができません。
- タブレットデバイスとコントローラをペアリングするときは必ず有線で接続する必要があります。
- 他のBluetooth対応機器とは異なり、タブレットデバイスのペアリングしている機器の一覧にコントローラは表示されません。【[詳細](#)】
- ペアリングしたコントローラをPlayStation(R)3や他のタブレットデバイスで使うと、本機とのペアリングは解除されます。もう一度ペアリングしてください。
- PlayStation(R)3のコントローラを無線で接続中は、Bluetooth機能搭載ヘッドホンなどのA2DP（Advanced Audio Distribution Profile）のBluetooth機器を使用することはできません。同時に使用すると音声途切れることがあります。

ヒント

- コントローラをタブレットデバイスにつなぎ、ホーム画面右下の  - [PlayStation(R)3のコントローラを接続中] をタップすると、「PS3(TM)のコントローラについて」画面が表示されます。画面のガイドにしたがって、Bluetooth接続ができます。
- 一度ペアリングしたコントローラは、コントローラのPSボタンを押すだけで自動的にタブレットデバイスと再接続します。

関連トピック

[PS Storeでゲームを購入する](#)

[PlayStation\(R\)全般に関するサポートについて](#)

Bluetooth機能をON/OFFにする

各種設定

設定メニューでは、タブレットデバイスをお使いいただくためのさまざまな設定ができます。

1. [ Apps & Widgets] - [ 設定] - (設定を変更したい項目) をタップする。
2. 変更したい項目をタップして、設定を変更する。

設定メニューには、次のような項目があります。

- 無線とネットワーク
 - Wi-Fi : Wi-Fi機能のON/OFF [【詳細】](#)、Wi-Fi設定 [【詳細】](#)
 - Bluetooth : Bluetooth機能のON/OFF [【詳細】](#)、ペアリング設定 [【詳細】](#)
 - データ使用 : データの使用状況を確認
 - その他... : 機内モード、VPNなどの設定
- 端末
 - 音 : 通知音、操作音などの設定
 - ディスプレイ : 画面の明るさ [【詳細】](#)、画面オフ (スリープ) になるまでの時間 [【詳細】](#)、フォントサイズなどの設定
 - ストレージ : タブレットデバイスの内部ストレージやSDメモリーカードの容量の確認
 - 電池 : バッテリー残量、使用時間の確認
 - アプリ : インストールされているアプリ情報の確認
- ユーザー設定
 - アカウントと同期 : メールなどのアカウントの同期を設定 [【詳細】](#)
 - 位置情報サービス : 現在地を特定するための設定 [【詳細】](#)
 - セキュリティ : 画面のロック [【詳細】](#) などセキュリティの設定
 -  言語と入力 : メニューやキーボードの言語設定 [【詳細】](#)
 - バックアップとリセット : データのバックアップや初期化 [【詳細】](#)
- システム
 - クレードル : クレードル装着時の動作設定
 - 日付と時刻 : 日付と時刻の設定や表示の設定
 - ユーザー補助 : 読み上げ機能などの設定
 - タブレット情報 : Androidバージョンの確認

ご注意

- [ディスプレイ] で [フォントサイズ] を [大] または [極大] に設定すると、アプリによっては表示が崩れる場合があります。その場合は、[フォントサイズ] を [中] に設定してください。

空き容量を確認する

アプリをインストールするときや他の機器からデータを取り込むときなど、タブレットデバイスの空き容量を確認できます。

1. [ Apps & Widgets] - [ 設定] - [ストレージ] をタップする。

関連トピック

[バックアップをとる](#)

[コンピューターのコンテンツを取り込む](#)

アカウントを同期する

アカウントを同期すると、タブレットデバイス上で設定したさまざまな情報を、オンラインで確認できるようになります。

1. [☰ Apps & Widgets] - [🔧 設定] - [アカウントと同期] をタップする。
2. 画面右上のスイッチを [ON] にする。
3. [アカウントを追加] をタップして同期したいアカウントを選択する。
4. 追加したアカウントをタップして同期する項目を選択する。
5. ⬅️ をタップしてアカウント一覧に戻る。

アカウントを削除する

1. アカウント一覧から削除するアカウントを選んでタップする。
2. ⋮ (オプションメニュー) - [アカウントを削除] をタップする。

ご注意

- アカウントを削除しても、タブレットデバイスとの設定が削除されるだけで、アカウント自体は削除されません。

関連トピック

[Googleアカウントを設定する](#)

アプリ一覧

アプリ一覧には、次のアプリが表示されています。アイコンをタップしてアプリを起動できます。

ヒント

- アプリを起動中、画面右上に （オプションメニュー）が表示される場合は、タップしてオプションメニューを表示できます。
- ミュージックプレーヤーアプリはWALKMANアプリに更新されました。
- ビデオプレーヤーアプリはムービーアプリに更新されました。
- DLNAアプリはWALKMAN、ムービー、アルバムアプリに統合されました。



カレンダー

予定の管理、Googleカレンダーとの同期 [【詳細】](#)



ブラウザ

インターネットのウェブサイトの閲覧 [【詳細】](#)



カメラ

写真撮影、ムービー録画 [【詳細】](#)



ユーザー

友人や同僚の連絡先を管理 [【詳細】](#)



時計

現在時刻の表示 [【詳細】](#)



メール

コンピューター用電子メールの送受信 [【詳細】](#)



ムービー

動画ファイルの再生

使いかたはアプリのヘルプをご覧ください。

[アプリヘルプを開く](#)

WALKMAN

音楽ファイルの再生

使いかたはアプリのヘルプをご覧ください。

[アプリヘルプを開く](#)

アルバム

写真の閲覧

使いかたはアプリのヘルプをご覧ください。

[アプリヘルプを開く](#)

ギャラリー

写真の閲覧や編集 [【詳細】](#)

ファイル転送

SDメモリーカードやUSBストレージと、タブレットデバイスの内部ストレージ間でデータをインポート/エクスポート [【詳細】](#)

リモコン

タブレットデバイスを赤外線リモコンとして利用 [【詳細】](#)

Sociallife

FacebookやTwitterの投稿、最新ニュースやブログを、1つのアプリでまとめてチェック

使いかたはアプリのヘルプをご覧ください。

[アプリヘルプを開く](#)

ソーシャルフィードリーダー

ソーシャルネットワーキングサービス（TwitterやFacebookなど）へのアクセス [【詳細】](#)

Wi-Fiチェッカー

Wi-Fi（無線LAN）接続状態の確認とトラブル解決のヒント [【詳細】](#)

Reader by Sony

電子書籍の購入や閲覧 [【詳細】](#)

ヘルプガイド

オンライン上のヘルプガイド（本書）を表示
タブレットデバイスへのダウンロードも可能 [【詳細】](#)

Sony Select

ソニーおすすめのアプリ紹介サイトへのアクセス [【詳細】](#)

Video Unlimited

ソニーのプレミアムビデオ配信サービスへのアクセス [【詳細】](#)

PlayMemories Online

家族や友人間でのプライベートな写真・動画共有サービス [【詳細】](#)

PS Store

PlayStation(R)Storeでゲームタイトルを購入・ダウンロード [【詳細】](#)

みんなのGOLF(R)2

初代プレイステーションの名作ゲーム（PlayStation(R)3のコントローラ対応）

Pinball Heroes

ピンボールゲーム（PlayStation(R)3のコントローラ対応）

MediaRemote

ソニー製MediaRemote対応機器の操作（Wi-Fi接続が必要） [【詳細】](#)

設定

お使いのタブレットデバイスに関するさまざまな設定 [【詳細】](#)

メッセージ

他の端末へテキストメッセージを送受信

Play ミュージック

音楽の再生

Play ムービー

Google Playのムービーレンタルに対応した動画再生アプリ

計算機

基本的な計算 [【詳細】](#)

Gmail

Gmail の送受信 [【詳細】](#)

検索

Google検索 [【詳細】](#)

メッセージャー

Google+ユーザー同士のインスタントメッセージアプリ

マップ

現在地の確認、目的地の検索、ルート検索（Googleマップ）

ローカル

お店や場所に関する情報をまとめたサービス

ナビ

音声ガイダンス機能付きのインターネット接続型GPSナビゲーションシステム

Latitude

地図上で友人の現在地を見る

トーク

チャットや通話、テレビ電話（Googleトーク）

Play ストア

新しいアプリのダウンロードや購入やアプリのアップデート [【詳細】](#)



動画投稿サービス



ダウンロード

インターネットコンテンツのダウンロードを表示・管理できるダウンロードマネージャ



Foursquare

友人／知人と訪れたお店や場所を共有したり、お得な情報などを得ることができます。【[詳細](#)】



chumby for Sony Tablet S

ニュースや天気など1500以上のアプリが楽しめるデジタルガジェットアプリです。【[詳細](#)】



Ustream

内蔵カメラを使ってリアルタイムに動画を配信したり、視聴者とコミュニケーションができます。【[詳細](#)】



Zinio

世界最大のブックストアアプリです。世界のトップ雑誌を電子雑誌形式で楽しめます。【[詳細](#)】



Evernote

メモや写真、音声などをクラウド上に保存し、コンピューターや携帯電話などからいつでも閲覧もできます。【[詳細](#)】



HD Games

ゲームソフトのオンラインストアからお持ちのタブレットデバイスにハイクオリティなHD対応ゲームをダウンロードしよう。【[詳細](#)】



駅すぱあと

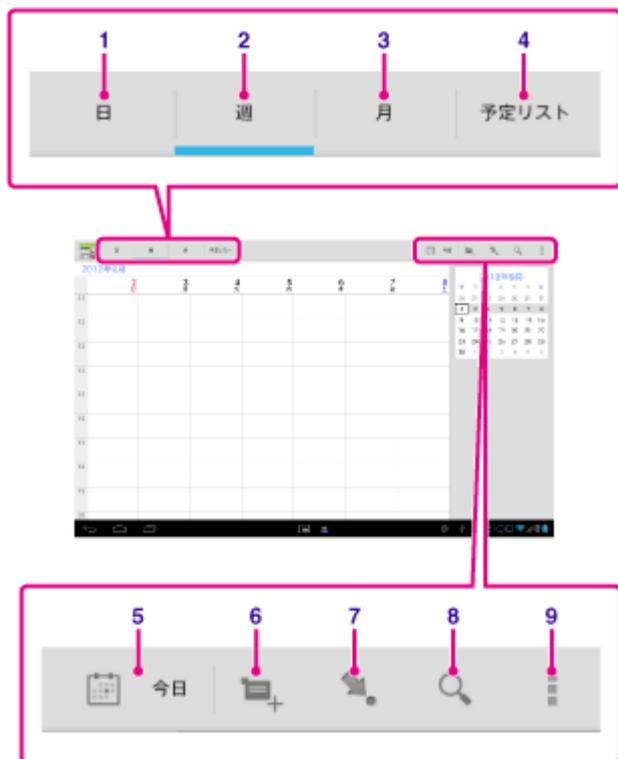
通勤や通学には欠かせない必須アイテム、乗り換え案内アプリ【[詳細](#)】

「カレンダー」を使う

タブレットデバイスにGoogleアカウントを登録すると、Googleカレンダーと連携させてスケジュールを管理できます。

1. [Apps & Widgets] - [カレンダー] をタップする。

カレンダー画面が表示されます。



画面表示	説明
1 日	一日の予定を表示します。
2 週	週別に表示します。
3 月	月別に表示します。
4 予定リスト	予定の一覧を表示します。
5 今日	今日の日付に移動します。
6 新規登録	予定を追加します。
7 日付設定	表示する日付を設定します。
8 検索	予定を検索します。
9 オプションメニュー	表示を更新したり、カレンダー全般の設定を行います。

ヒント

- 予定表やミニカレンダーを上下左右にフリックすると、見たい予定の月や日時を移動できます。

予定を追加する

1. 予定を追加したい日時を押し続け、[新しい予定] をタップする。または  をタップする。
2. 開始および終了日時と詳細を入力して、画面右上の [完了] をタップする。

ヒント

- 予定の日時が近づいたら通知するよう設定しておくこともできます。

予定を変更する

1. 変更したい予定をタップする。
2.  をタップして変更する項目を入力し、画面右上の [完了] をタップする。

予定を削除する

1. 削除したい予定をタップする。
2.  - [OK] をタップする。

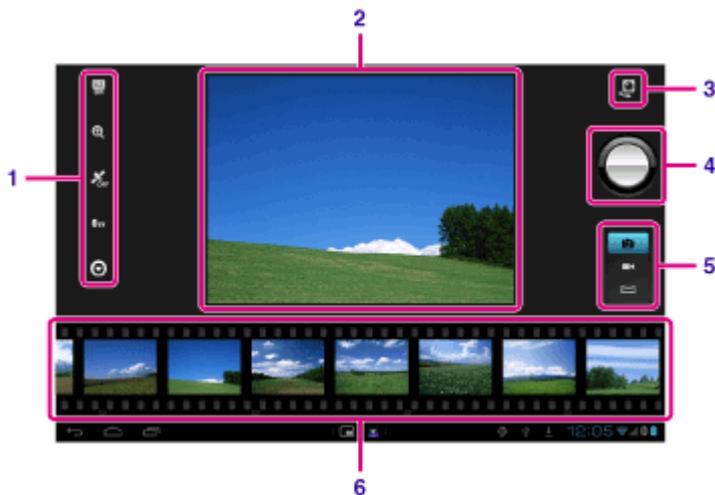
ご注意

- Googleカレンダーでスケジュールを共有する場合、意図しないユーザーにスケジュールが公開されないよう、共有する相手は十分に注意して設定してください。
- Googleカレンダーとの同期が自動で行われない場合は、 [ 設定] - [アカウントと同期] で、画面右上のスイッチが [ON] になっているか確認してください。
- Googleカレンダーとの自動同期を有効にしていると、コンピューターなど別の機器でスケジュールを変更したときにタブレットデバイスが自動で通信を行うため、意図しない通信料が発生することがあります。

写真／動画を撮影する

内蔵されている前面カメラと背面カメラで写真やビデオを撮影できます。撮影時に画像サイズなどの各種設定ができます。また写真には位置情報を付加することもできます。

1. [Apps & Widgets] - [カメラ] をタップする。
カメラアプリが起動します。



画面表示	説明
1 詳細設定	撮影についての詳細な設定を行います。
2 プレビュー画面	撮影する画像のプレビューが表示されます。
3 カメラ切り換え	前面カメラ／背面カメラを切り換えます。
4 撮影ボタン	写真／動画の撮影を開始します。
5 撮影モード切り換え	写真／動画／パノラマ写真から撮影モードを切り換えます。
6 撮影履歴	撮影した写真／動画のサムネイル画像が表示されます。

2. カメラを被写体に向け、写真の場合は  を、動画の場合は  をタップする。
写真の場合：静止画が撮影されます。
ビデオの場合：動画の撮影が始まります。  をタップすると撮影が終わります。

ご注意

- ・ レンズにさわらないでください。レンズが汚れたり傷ついたりすると、画質に影響する場合があります。
- ・ タブレットデバイスに電源が入っているかどうかにかかわらず、レンズに直射日光を当てないでください。カメラが故障するおそれがあります。

ヒント

- ・ 背面カメラにはオートフォーカス機能が搭載されています。  をタップしたあと、ピントが合ってから写真が撮影されます。

写真に位置情報を付加するためには、GPSが有効になっているか、ネットワークに接続されている必要があります。[【詳細】](#)

- 撮影した写真やメディアを再生するアプリからも閲覧することができます。

パノラマ写真を撮影する

1. カメラアプリを起動する。
2. 画面右側の  をタップする。
3. 撮りたい被写体の端にカメラを合わせ、  をタップする。

パノラマ撮影の記録が始まります。被写体の反対側の端までカメラをゆっくり動かし、  をもう一度タップして撮影を終了します。

ヒント

- タブレットデバイスを横向きに持ち、左右に動かす場合は、横方向のパノラマ写真が撮影できます。タブレットデバイスを縦向きに持ち、上下に動かす場合は、縦方向のパノラマ写真が撮影できます。

アプリを終了する

画面左下のステータスバーに表示される  をタップします。ステータスバーが表示されていないときは、画面左下を一度タップします。

関連トピック

[撮影した写真／動画についてのご注意](#)

撮影した写真／動画についてのご注意

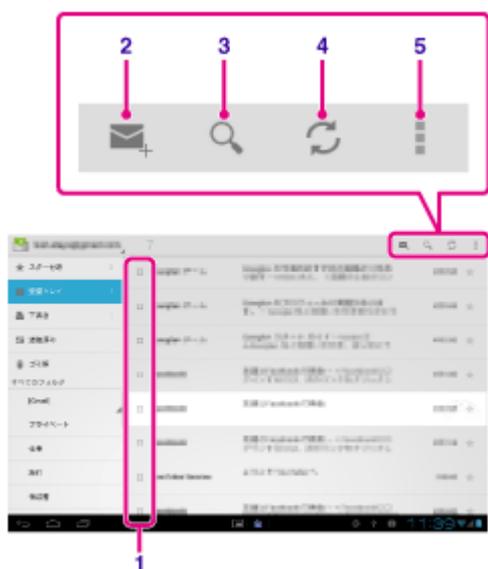
著作権・肖像権について

お客様がタブレットデバイスで撮影または録音した画像は、個人で楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。また他人の肖像や氏名を無断で使用、改変などすると、肖像権の侵害となる場合がありますので、そのようなご利用もお控えください。撮影したものをインターネットホームページなどで公開する場合も、著作権や肖像権には十分ご注意ください。なお実演や興業、展示物などのなかには、個人で楽しむ目的であっても、撮影を制限している場合がありますので、ご注意ください。著作権法の規定による範囲内で使用する以外のご利用になれませんのでご注意ください。

メールアカウントを設定する

コンピューターで使っているメールアカウントをタブレットデバイスで利用できます。複数のメールアカウントを登録すると、すべてのアカウントのメールを同時にお使いいただけます。受信したメールの検索や並べ替えもできます。

1. [☰ Apps & Widgets] - [✉ メール] をタップする。
メールアプリが起動し、アカウントを設定する画面が表示されます。
2. メールアドレスとパスワードを入力し、[次へ] をタップする。
3. 画面の指示にしたがってメールアカウントを設定する。
設定が終わるとメール一覧画面が表示されます。



画面表示	説明
1 選択	チェックボックスをタップしてメールを選択すると、メールを一括して他のフォルダーへ移動したり削除したりすることができます。
2 新規作成	メールを作成して送信します。【詳細】
3 検索	メール一覧からメールを検索します。
4 更新	メールを受信します。
5 オプションメニュー	メールを並べ替えたり、アカウントを追加／削除します。

ヒント

- メール一覧画面で☰（オプションメニュー） - [設定] - （変更するメールアカウント） - [1フォルダーあたりの最大受信件数] をタップすると、1フォルダーあたりの受信件数をアカウントごとに設定できます。
- メール検索は、サーバーに保存されているすべてのメールの、件名、送信者、メール本文が対象となります。
- メール検索結果は新しいものから10件ずつ表示されます。古いメールを検索するときは、[さらにメールを読み込む] をタップしてください。

- Microsoft Exchange Serverへの接続設定については、ネットワーク管理者などにお問い合わせください。
- インターネットプロバイダーが提供するメールアドレスの設定については、ご契約事業者のホームページ、サポートセンターなど参照してください。

関連トピック

[メールを作成／送信する](#)

[メールを受信／削除する](#)

メールを作成／送信する

1. メール一覧画面で、画面右上の  をタップする。
メールの作成画面が表示されます。
2. [宛先] をタップして送信相手のメールアドレスを入力する。
3. [件名] に件名を入力する。
4. [メールを作成します] にメッセージを入力する。
5. [ 送信] をタップする。
作成したメールが送信されます。

ヒント

- 手順2で  をタップすると、 [ ユーザー] アプリのアドレスを宛先にできます。
- 手順3で  をタップすると、ファイルを添付できます。
- 作成途中で [下書きを保存] をタップすると、下書きを保存できます。

関連トピック

[メールを受信／削除する](#)

メールを受信／削除する

1. メール一覧画面で、画面右上の  をタップする。
新着メールがある場合は受信トレイに表示されます。タップしてメールを開きます。

メールに返信するには

 (返信) または  (全員に返信) をタップして返信メッセージを作成し、[送信] をタップします。

メールを転送するには

 (転送) をタップして転送メッセージを作成して、[送信] をタップします。

メールを削除する

1. メール一覧で削除するメールのチェックボックスを選択するか、削除するメールを開いて、画面右上の  をタップする。
2. [OK] をタップする。
メールが削除されます。

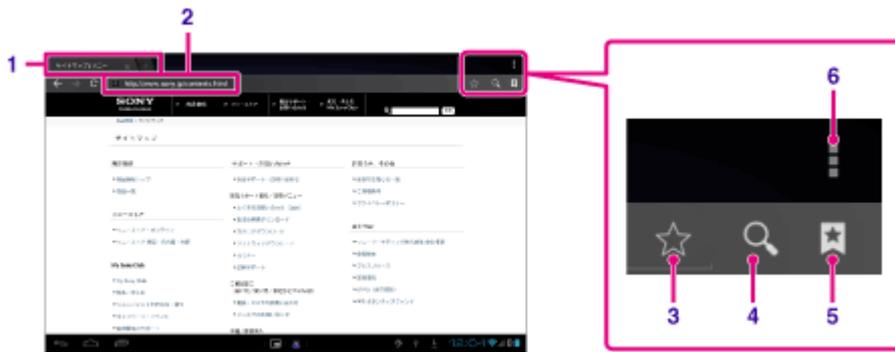
関連トピック

[メールを作成／送信する](#)

ウェブサイトを開覧する

インターネットでウェブサイトを開覧します。タブを使用して複数のウェブサイトを表示／切り換えできます。

1. [⋮ Apps & Widgets] - [🌐 ブラウザー] をタップする。
ブラウザアプリが起動します。



画面表示	説明
1 タブ	タブを追加すると複数のウェブサイトをタブで切り換えて閲覧することができます。
2 アドレスバー	閲覧したいウェブサイトのアドレス（URL）を入力します。タップするとキーボードが表示されます。
3 ブックマークの追加	閲覧しているウェブサイトをブックマークに追加します。
4 検索	キーワードを入力してウェブ検索を行います。タップするとキーボードが表示されます。
5 ブックマーク／履歴	ブックマークや履歴から閲覧するウェブサイトを選びます。
6 オプションメニュー	スモールアプリのブラウザに切り換えるなど、ブラウザの各種設定を行います。

2. ブラウザーのアドレスバーをタップする。
キーボードが表示されます。
3. 閲覧したいウェブサイトのアドレス（URL）を入力し、🏠 キーをタップする。

ご注意

- コンテンツが正常に表示されないときは、⋮（オプションメニュー） - [設定] - [高度な設定] で、[クイックビューを有効にする] をタップしてチェックマークを消してください。
- ウェブサイトによっては、ブラウザが対応していない画像・動画形式やプラグインにより正しく表示されない場合があります。
- ブラウザーをスモールアプリとして起動できます。スモールアプリとして起動した場合、以下のような機能に対応していません。
フラッシュなどを使ったコンテンツの再生
タブの使用
ブックマーク、閲覧履歴

ヒント

- 手順3で、アドレス（URL）の代わりにキーワードやフレーズを入力すると、インターネット検索ができます。
- 画面上部のアドレスバーが表示されていない場合は、タブをタップして表示させてください。
- URLやウェブサイトの文字を選択して表示されるメニューから、文字のコピーや検索ができます。
- 閲覧しているウェブサイトの表示が、コンピューターで閲覧する時と異なって表示される場合は、画面右上の （オプションメニュー）をタップし、[デスクトップ版サイトをリクエストする] にチェックマークを付けてください。デスクトップ版サイトが閲覧できるようになります。
- デスクトップ版サイトかモバイル版サイトかは、タブごとに設定できます。

タブを追加／削除するには

タブを追加する場合は、タブの右端にある  をタップしてください。

タブを消す場合は、タブ内の右端にある  をタップしてください。

関連トピック

[文字を選択する](#)

[ブックマークをつける](#)

[ブックマーク／履歴から閲覧する](#)

[有害なウェブサイトをブロックするには \(i-フィルター for Consumer Electronics\)](#)

ブックマークをつける

ブックマーク機能を使って、よく訪問するウェブサイトのアドレス（URL）を記録しておくことで、以降すばやくアクセスできます。また、アドレス（URL）のショートカットをホーム画面に作成することもできます。

アドレス（URL）をブックマークに追加するには

アドレスバー右の  をタップして詳細情報を確認し、[OK] をタップします。

アドレス（URL）のショートカットをホーム画面に作成するには

アドレスバー右の  をタップし、追加先として [ ホーム画面] を選んで [OK] をタップします。

ブックマークを使ってウェブサイトへアクセスするには

 をタップし登録済みブックマーク一覧を呼び出します。一覧の中から好きなウェブサイトをタップしてください。

関連トピック

[ブックマーク／履歴から閲覧する](#)

ブックマーク／履歴から閲覧する

登録したブックマークや、閲覧履歴からウェブサイトを表示します。

1.  をタップする。
2. [ブックマーク] または [履歴] のタブをタップする。
 - [ブックマーク] : ブックマーク一覧を表示します。
 - [履歴] : 過去に閲覧したウェブサイトの一覧を表示します。
3. 表示したいアイテムをタップする。

閲覧履歴を消去するには

履歴を表示中に  をタップする。

有害なウェブサイトをブロックするには (i-フィルター for Consumer Electronics)

有害なウェブサイトや、お子様に見せたくないウェブサイトを表示できないようにすることもできます。 (オプションメニュー) - [設定] - [プライバシーとセキュリティ] をタップして表示される [フィルター] の項目で設定します。

「i-フィルター for Consumer Electronics」について

「i-フィルター for Consumer Electronics」は、インターネットを利用される際に、閲覧にふさわしくないサイトを表示させない有害サイトフィルタリングサービスです。

ご利用料金は、月額315円（税込）です。

ご利用機器ごとにライセンスの購入が必要です。

サポート情報：

<https://sec2.daj.co.jp/cs/support/other/ifce/form/>

「計算機」を使う

タブレットデバイスを計算機としてお使いいただけます。加減乗除の四則演算のほかに、三角関数や指数関数、対数などの計算もできます。

1. [ Apps & Widgets] - [ 計算機] をタップする。
計算機アプリが起動します。

ヒント

- スモールアプリとしても使用できます。

関連トピック

[「スモールアプリ」を使う](#)

連絡先を登録する

よく利用する相手の連絡先として名前や電話番号、住所などを登録できます。また、Googleアカウントを登録すると、Gmailの連絡先と同期して便利にお使いいただけます。

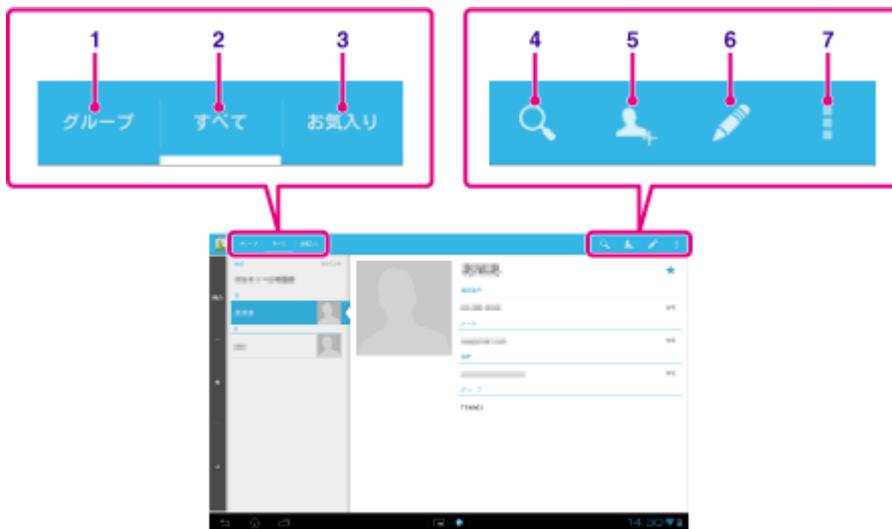
Microsoft Exchange Serverをお使いの場合は、Microsoft Exchange Serverに接続して連絡先の閲覧や管理ができます。

ご注意

- Microsoft Exchange Serverへの接続設定については、ネットワーク管理者などにお問い合わせください。

1. [☰ Apps & Widgets] - [👤 ユーザー] をタップする。

ユーザーアプリが起動します。



画面表示	説明
1 グループ	連絡先のグループを表示します。
2 すべて	すべての連絡先を表示します。
3 お気に入り	お気に入りの連絡先を表示します。
4 検索	連絡先を検索します。
5 新規登録	新しい連絡先を登録します。
6 編集	選択中の連絡先を編集します。
7 オプションメニュー	連絡先をほかのアプリと共有したり、削除したりするなど、各種設定を行います。

2. 画面左上で [すべて] をタップする。
3. 👤 をタップする。
4. 登録する内容を入力し、[✅ 完了] をタップする。
入力した連絡先が登録されます。

ヒント

手順3でホーム画面左下の  (Back) をタップすると、登録途中の連絡先は登録されます。[ キャンセル] をタップすると、登録途中の連絡先は破棄されます。

連絡先を編集するには

編集する連絡先をタップして表示し、画面右上の  をタップします。

連絡先を削除するには

削除する連絡先をタップして表示し、  (オプションメニュー) - [削除] をタップします。

連絡先の表示を切り換える

 (オプションメニュー) - [表示する連絡先] - (表示するGoogleアカウント) をタップすると、連絡先の一覧をアカウントごとに切り換えることができます。すべてのアカウントや複数のアカウントを指定することもできます。

ご注意

- Gmailの連絡先との同期が自動で行われない場合は、[ 設定] - [アカウントと同期] で、画面右上のスイッチが [ON] になっているか確認してください。

関連トピック

[連絡先をグループ登録／統合する](#)

連絡先をグループ登録／統合する

グループを登録する

1. ユーザーアプリ画面左上の「グループ」をタップし、 をタップする。
複数のアカウントを登録している場合は、登録したいアカウントをタップします。
2. グループ名を入力し、グループに含めたい人の名前を入力する。
3.  完了 をタップする。
グループが登録されます。

連絡先を統合する

メールアドレスを複数持っている場合など同一人物が別々の連絡先に登録されてしまったときに、2つの連絡先を統合できます。

1. ユーザーアプリ画面左上で「すべて」をタップする。
2. 一方の連絡先をタップして表示し、画面右上の  をタップする。
3.  (オプションメニュー) - 「統合」をタップする。
4. 統合する連絡先をタップする。
手順4で選んだ連絡先が、手順2で選んだ連絡先に統合されます。統合後の名前の表記は手順2の連絡先になります。

時計を表示する

離れていても見やすい、時間に応じて背景が変わる時計です。

別売のソニー製専用クレードル（SGPDS1）にタブレットデバイスを設置すると、デスククロックとして使えます。

1. [ Apps & Widgets] - [ 時計] をタップする。

時計アプリが起動して、デジタル時計が表示されます。

アイコンをタップして、次の操作ができます。

 : アラームを設定する

 : スライドショーを実行する

 : 音楽を再生する

 : ホーム画面に戻る

ヒント

- アラームが設定されているときは、設定時刻が画面に表示されます。
- 画面のどこでもタップすると、画面の明るさを2段階で切り換えることができます。

SDメモリーカードにデータをインポート／エクスポートする

ファイル転送アプリを使って、SDメモリーカードとタブレットデバイスの内部ストレージの間で、ファイルをインポート／エクスポートできます。USB Micro-A/B端子に接続した記録メディアとタブレットデバイスの内部ストレージの間でも、同じようにファイルをインポート／エクスポートできます。

タブレットデバイスの内部ストレージとSDメモリーカードとの間でファイルをインポート／エクスポートする

1. SDメモリーカードスロットにSDメモリーカードを入れる。
2. [ Apps & Widgets] - [ ファイル転送] をタップする。
ファイル転送アプリが起動します。
3. 転送するファイルやフォルダーを選んでタップし、チェックマークを付ける。
 - 記録メディアのアイコンをタップすると、取り込みと書き出しの画面が切り換わります。
 - リストでフォルダーをタップすると、そのフォルダーに移動します。フォルダーを押し続けると、フォルダーの詳細を表示します。
4. 転送先のフォルダーを指定するときは [取り込み先フォルダー] または [書き出し先フォルダー] の  をタップして、フォルダーを選ぶ。
指定しないと、メディアの直下の「transferred」フォルダーに転送されます。
5.  または  をタップする。
転送が始まります。

ご注意

- ファイル転送中は、メディアを抜かないでください。

タブレットデバイスの内部ストレージとUSB Micro-A/B端子に接続した記録メディアとの間でファイルをやりとりする

1. タブレットデバイスのUSB Micro-A/B端子に記録メディアを接続する。
確認画面が表示されます。
2. [ファイル転送] をタップする。
ファイル転送アプリが起動します。以降の手順は上記の手順3からと同じです。

関連トピック

[空き容量を確認する](#)

[対応フォーマットについて](#)

[SDメモリーカードを入れる／取り出す](#)

リモコンとして使う

リモコンアプリ画面で、以下のリモコンに切り換えられます。

- フルリモコン
従来の赤外線リモコンと同様にボタンをタップして操作するリモコンです。
- ジェスチャーリモコン
タッチパネル上の指の動作を感知して動く新感覚のリモコンです。押した場所にかかわらずタップやフリックなどの動作に反応するため、タブレットデバイスの画面を見なくても感覚的にリモコン操作ができます。

関連トピック

[リモコンを登録する](#)

[「MediaRemote」を使う](#)

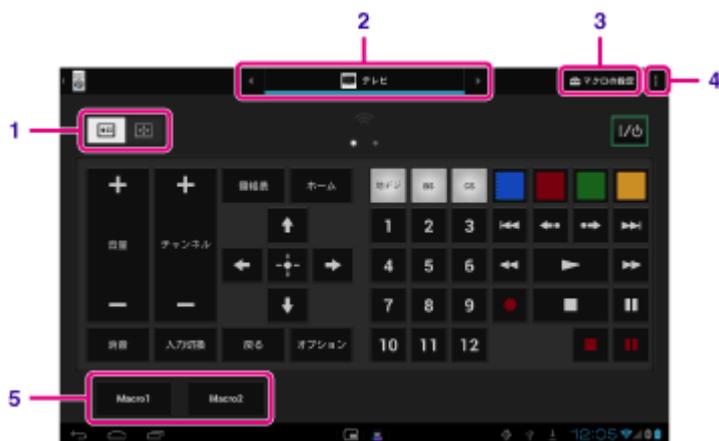
リモコンを登録する

赤外線機能を使って、タブレットデバイスをリモコンとして使えるようにします。

複数のリモコンコードを登録すれば、タブレットデバイスひとつで複数の機器を操作できます。

音量やチャンネル変更などのよく使う操作は、直感的なジェスチャー機能でもコントロールすることができます。

1. [Apps & Widgets] - [ リモコン] をタップする。
リモコンアプリが起動します。
2. [機器を登録する] または [ 機器登録] をタップする。
3. [かんたん登録] をタップする。
4. 画面の指示にしたがって、機器のリモコンをタブレットデバイスに登録する。
必要に応じて [リモコン動作テスト] を行ってください。
設定が完了すると、機器の一覧が表示されます。登録した機器名をタップしてください。



画面表示	説明
1	フルリモコン/ジェスチャーリモコンの切り換え ボタンをタップして操作するフルリモコンと、フリックなどのジェスチャーを使って操作するジェスチャーリモコンを切り換えます。【詳細】
2	登録したリモコンの切り換え アイコンをタップして登録したリモコンを切り換え、操作する機器を選びます。
3	マクロの設定 一連の操作をボタン一つで実行するマクロを登録します。
4	オプションメニュー 登録した機器の編集や削除など、リモコンの各種設定を行います。
5	登録したマクロ タップすると登録したマクロが実行されます。

ヒント

- リモコンアプリはスモールアプリとして使用できます。
-  (オプションメニュー) から [スキンの変更] をタップして、壁紙を変更することができます。機器ごとに変更できます。
- カテゴリーやメーカーが表示されない場合は、リモコンの信号を学習させて登録してください。
- カテゴリーやメーカーによっては機器が複数表示されることがあります。その場合は、表示されているすべての「タイプ」で実際のリモコン操作を試して、正しく動作するタイプを選んでください。

別の機器のリモコンを登録するには

 (Back) をタップして、機器一覧画面で [ 機器登録] をタップします。

リモコンの信号を学習させて登録する

「かんたん登録」で機器のカテゴリやメーカーが表示されない場合は、この方法でリモコンを登録します。

1. リモコンアプリを起動する。
2. 「機器を登録する」または [ 機器登録] をタップする。
3. 「リモコンを使って学習」をタップする。
4. カテゴリを選ぶ。
画面にリモコンが表示されます。
5. 信号を割り当てたいボタンをタップする。
6. メニュー画面が表示されたときは、「リモコン信号の学習」をタップする。
7. 登録するリモコンをタブレットデバイスの赤外線受光部に近づけて「開始」をタップし、リモコンの学習させたいボタンを押す。
登録が終わるとリモコンの画面に戻ります。

ヒント

- 複数のボタンを学習させるときは、手順4から7を繰り返します。

関連トピック

[「スモールアプリ」を使う](#)

[リモコンに操作を覚えさせる（マクロ機能）](#)

リモコンに操作を覚えさせる（マクロ機能）

マクロ機能を使うと、リモコンアプリに登録されている機器の複数の操作を順番に登録しておき、ボタンをタップするだけで順番通りに実行することができます。複数の機器にわたる操作を登録することもできます。

1. リモコンアプリを起動する。
2. 機器を選んでタップする。
3. [ マクロの設定] をタップする。
4. [新規登録] をタップする。

マクロ登録は以下の順に操作します。

- ボタンの選択
- 動作確認（操作タイミングの記録）
- マクロ名の入力

[OK] をタップして、画面の指示にしたがって操作してください。

登録が完了すると、リモコン画面の下部にマクロ名のついたボタンが表示されます。ボタンをタップすると、登録したマクロが実行されます。

ソーシャルネットワークで感動を共有する

TwitterやFacebookのようなSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）の複数のサービスをひとつのアプリで管理しながら閲覧できます。投稿や返信、「いいね！」やリツイートなどの日常的な操作を共通の操作性で行えます。また、複数のサービスに同じ内容の投稿を書き込むこともできます。

1. [ Apps & Widgets] - [ ソーシャルフィードリーダー] をタップする。

ご注意

- はじめにTwitterやFacebookのアカウントを登録する必要があります。

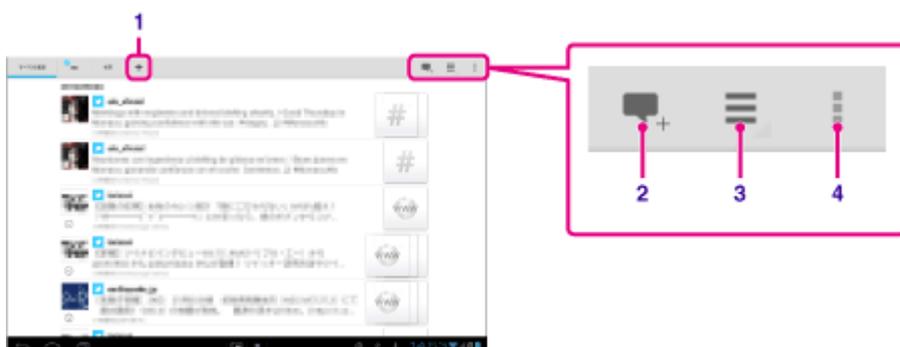
関連トピック

[「ソーシャルフィードリーダー」にアカウントを登録する](#)

「ソーシャルフィードリーダー」にアカウントを登録する

ソーシャルフィードリーダーでTwitterやFacebookのアカウントを登録します。あらかじめ、TwitterやFacebookのアカウントを取得しておきます。

1. ソーシャルフィードリーダーアプリ画面右側に表示される [サービスリスト] から、登録するサービスをタップする。
2. 各サービスでアカウントの認証やログインを行う。
3. [OK] をタップする。
登録したアカウントのポスト一覧画面が表示されます。



画面表示	説明
1 新規ストリーム作成	新しいストリームを作成します。
2 新規ポスト（投稿）	新しいポストを作成し投稿します。
3 表示切換	動画や写真が添付されたポストだけを表示するように切り換えます。
4 オプションメニュー	ストリームの名前を変更したり、アカウントを追加／削除するなど、各種設定を行います。

ヒント

- Facebookのアカウントは1つだけ登録できます。Twitterのアカウントは複数登録できます。

関連トピック

[「ソーシャルフィードリーダー」のアカウントを追加／削除する](#)

[「ソーシャルフィードリーダー」の表示条件を設定する](#)

[「ソーシャルフィードリーダー」でポスト（投稿）を読む／投稿する](#)

[「ソーシャルフィードリーダー」でポスト（投稿）や友達を検索する](#)

「ソーシャルフィードリーダー」のアカウントを追加／削除する

アカウントを追加する

1. ポスト一覧画面で （オプションメニュー） - 「アカウント設定」をタップする。
2. 画面右側に表示される「サービスリスト」から、登録するサービスをタップする。
3. 各サービスでアカウントの認証やログインを行う。
4. 「OK」をタップする。

登録したアカウントのポスト一覧画面が表示されます。

アカウントを削除する

1. ポスト一覧画面で （オプションメニュー） - 「アカウント設定」をタップする。
2. アカウント設定画面で「登録済みアカウント」リストから、削除するアカウントの右に表示される  をタップする。
3. 「OK」をタップする。

関連トピック

[「ソーシャルフィードリーダー」の表示条件を設定する](#)

[「ソーシャルフィードリーダー」でポスト（投稿）を読む／投稿する](#)

[「ソーシャルフィードリーダー」でポスト（投稿）や友達を検索する](#)

「ソーシャルフィードリーダー」の表示条件を設定する

ポスト（投稿）の表示条件を設定することができます。ひとつの表示条件に従って表示された一連のポストはストリームと呼ばれ、複数登録しておくことができます。

登録したストリームはタブとして画面左上に表示され、すべての友人のポスト、親しい友人のポストだけ、あなた宛の返信やメッセージだけなど、表示するポストをいつでも簡単に切り換えられます。

表示条件を設定してストリームを作成する

1. ポスト一覧画面で画面上部の **[+]** タブをタップする。
[新規ストリーム作成] 画面が表示されます。
2. [新規ストリーム] をタップして、キーボードでストリームの名前を入力し、[条件追加] をタップする。
3. [アカウント] や [ポストの種類] を選択し、[追加] をタップする。
条件は複数登録できます。
さらに条件を追加するときは、[条件追加] をタップして追加します。
4. すべての条件を入力したら [OK] をタップする。
登録したストリームが、ポスト一覧画面の上部にタブとして表示されます。

ストリームの名前やポストの表示条件を変更するには

ポスト一覧画面で、変更するストリームのタブをタップして、（オプションメニュー）の [このタブのストリーム設定] をタップします。

ストリームを削除するには

ポスト一覧画面で、削除するストリームのタブをタップして、（オプションメニュー）の [このタブを削除] をタップします。

ご注意

- [すべての友達] と [検索] のタブは削除できません。
- 検索結果のオプションメニューで [検索結果をストリームのタブとして保存] から作成したストリームは、名前のみ変更できます。条件は変更できません。
- ポストの表示条件として友人を選択している場合、選択した友人が最近ポストを作成していないときはポスト一覧に表示されません。

関連トピック

[「ソーシャルフィードリーダー」のアカウントを追加／削除する](#)

[「ソーシャルフィードリーダー」の表示条件を設定する](#)

[「ソーシャルフィードリーダー」でポスト（投稿）を読む／投稿する](#)

[「ソーシャルフィードリーダー」でポスト（投稿）や友達を検索する](#)

「ソーシャルフィードリーダー」でポスト（投稿）を読む／投稿する

複数のサービスに同じポストを一度に書き込むことができます。

ポストを読む

ポスト一覧画面には、Twitterでフォローしている人やFacebookのフレンドのポストが、書き込みの時間順に表示されます。

表示を切り換える

☰ をタップして [📺 動画・写真で絞り込み] をタップすると、ストリームのうち、動画や写真が添付されたポストだけを表示できます。

ヒント

- ポストの下の ⌵ をタップすると、続きが表示されます。⌶ をタップして元に戻せます。
- 新しいポストを表示するには、☰（オプションメニュー）をタップして [更新] をタップします。
- 各ポストをタップすると、そのポストにコメントしたりプロフィールをみることができます。

投稿する

1. ポスト一覧画面右上の 🗨️ をタップする。
2. 投稿するサービスをタップして、チェックマークを付ける。
3. ポストを入力する。
4. 入力が済んだら画面下部にある [送信] をタップする。
入力したポストが、選んだサービスに書き込まれます。

ヒント

- 同じ内容のポストを複数のサービスに同時に投稿できます。
- 写真やビデオを添付したり、サイトへのリンク（URL）を短縮したりできます。手順3でそれぞれ画面下部にある [添付]、[URL短縮] を選びます。

関連トピック

[「ソーシャルフィードリーダー」のアカウントを追加／削除する](#)

[「ソーシャルフィードリーダー」の表示条件を設定する](#)

[「ソーシャルフィードリーダー」でポスト（投稿）や友達を検索する](#)

「ソーシャルフィードリーダー」でポスト（投稿）や友達を検索する

ポストや、サービスに登録している友達を検索できます。

1. ポスト一覧画面で、画面上部の [検索] タブをタップする。
検索画面が表示されます。
2. 検索に使うアカウントをタップする。
3.  をタップしたあと、次のどちらかを選択する。
ポストを検索するとき： [ポスト検索]
友達を検索するとき： [ユーザー検索]
4. 検索キーワードを入力して、 をタップする。
検索結果が表示されます。

ヒント

- 手順2で [すべてのアカウント] を選ぶと、すべてのアカウントで同時に検索できます。
- 検索結果一覧より各ポストをタップすると、そのポストにコメントしたりプロフィールを見ることができます。検索結果に戻るには [検索] タブをタップします。
- ポスト一覧画面に戻るには、作成したストリームや [すべての友達] をタップします。
- ポスト検索の結果は、オプションメニューの [検索結果をストリームのタブとして保存] を選ぶと、ストリームとして保存されタブに表示されます。

関連トピック

[「ソーシャルフィードリーダー」のアカウントを追加／削除する](#)

[「ソーシャルフィードリーダー」の表示条件を設定する](#)

[「ソーシャルフィードリーダー」でポスト（投稿）を読む／投稿する](#)

ソニーのおすすめアプリを見る

Sony Selectアプリを起動すると、タブレットデバイスに最適なアプリを厳選してご紹介するウェブサイトアクセスします。

1. [ Apps & Widgets] - [ Sony Select] をタップする。
ブラウザが起動して、ページが表示されます。

ご注意

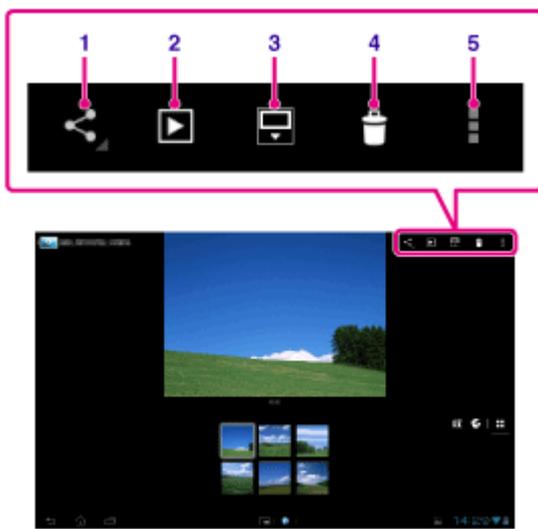
- アプリのダウンロードにはGoogleアカウントの設定が必要です。
- アプリによっては、有料のものもあります。
- アプリのダウンロードおよびアップデートの際は、データ量の大きい通信を行います。

写真／動画を再生する

ギャラリーアプリを使って、タブレットデバイス内やPicasaウェブアルバム上の写真やビデオを表示、再生できます。ネットワークサービスに簡単にポストして共有したりすることもできます。

また、写真やビデオに関する情報を表示したり、写真やビデオを並べ替えたりフィルタリングしたりできます。

1. [ Apps & Widgets] - [ ギャラリー] をタップする。
ギャラリーアプリが起動します。
2. アルバムやサムネイルなどを順にタップして、表示したい写真や再生したいビデオを選ぶ。
選んだ写真やビデオが表示または再生されます。



画面表示	説明
1 共有	共有するサービスを選んで写真／動画を投稿します。
2 スライドショー	スライドショー再生を開始します。
3 表示領域の切り換え	写真の表示領域を切り換えます。
4 削除	表示中の写真を削除します。
5 オプションメニュー	写真の編集や削除などの各種設定を行います。

ヒント

- Picasaウェブアルバム上にある写真やビデオも表示、再生できます。設定アプリで設定したGoogleアカウントでPicasaウェブアルバムとの同期を有効にすると、アルバム一覧の画面にPicasaウェブアルバム上のアルバムも表示されるようになります。
- 画面右上のメニューを使って、写真やビデオを撮影時間、撮影場所などで並び替えられます。
- サムネイルを押し続けて、複数の写真やビデオを選ぶこともできます。
- ビデオの再生画面では、再生を制御できます。

写真を表示領域全体に表示するには

写真の表示画面のオプションメニューで、[画面全体に表示] を選びます。元に戻すときは[コンテンツ全体を表示] を選びます。

写真の撮影地情報を表示するには

写真の表示領域を広げない状態で、 または  をタップします。撮影地情報が含まれている写真では地図が表示され、地図上で撮影地が確認できます。 をタップすると、サムネイル表示に戻ります。

ヒント

- 内蔵カメラを使って、撮影地情報を付加した写真を撮影できます。

写真をスライドショー再生する

- スライドショー表示するアルバムやサムネイルなどを選び、写真の表示画面で  をタップします。
写真のスライドショーが始まります。

関連トピック

[写真／動画を共有する](#)

[写真を編集する](#)

写真／動画を共有する

1. 共有するアルバムやサムネイルなどを押し続け、 をタップする。または再生画面で  をタップする。
2. 共有するのに使用するサービスを選んでタップする。
3. 画面の指示にしたがって写真／動画をポストする。

ヒント

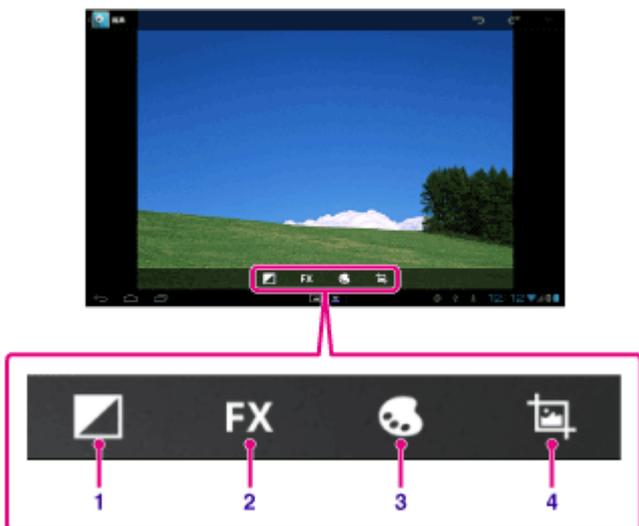
- サムネイルを押し続けて、複数の写真やビデオを選ぶこともできます。

関連トピック

[写真を編集する](#)

写真を編集する

1. 写真の表示画面で、（オプションメニュー） - [編集] をタップする。
2. [画像編集] をタップする。
3. 画面下部の編集アイコンをタップする。
写真に様々な効果を加えることができます。



画面表示	説明
1 明るさ	ハイライトなど、写真の明るさについての設定をします。
2 効果	ポストリゼーションなど、写真に効果を加える設定をします。
3 色	彩度の調整など、写真の色についての設定をします。
4 編集	トリミングなど、写真の編集をします。

4. 編集が終わったら、[保存] をタップする。

関連トピック

[写真／動画を共有する](#)

Wi-Fi接続をチェックする

お使いのタブレットデバイスのWi-Fi接続に問題がある場合に、Wi-Fiチェッカーアプリを使ってWi-Fi接続の状況を確認できます。

1. [ Apps & Widgets] - [ Wi-Fiチェッカー] をタップする。
Wi-Fiチェッカーアプリが起動します。
2. 画面右上の [接続テスト] をタップして、接続チェックを開始する。
Wi-Fi接続の項目が順に確認され、想定される原因と対策が表示されます。

ヒント

- 画面右上の [ 設定] をタップすると、Wi-Fi接続の設定画面を表示できます。設定画面からは  ボタンで戻ってください。設定画面で  ボタンをタップしてホーム画面を表示すると、次回起動したときに、設定画面から始まります。

関連トピック

[Wi-Fi（無線LAN）を設定する](#)

書籍を読む

お気に入りの電子書籍をタブレットデバイスで持ち運びできます。直感的に操作できるデザインで、読みかけのページにブックマークやハイライトを付けたり、文字サイズを変えることもできます。さらに、対応するほかの機器との間では、これらのブックマークやハイライトを同期させることもできます。電子書籍はReader(TM) Storeから簡単に購入できます。またSDメモリーカードからタブレットデバイスに取り込むこともできます。

- ブックマークとハイライト機能
- 文字サイズ調整
- 直感的な操作
- 対応する機器との間の同期

1. [ Apps & Widgets] - [ Reader by Sony] をタップする。

Reader by Sonyアプリが起動します。

ヒント

- SDメモリーカード内のコンテンツを閲覧するには、タブレットデバイスの内部メモリーに取り込む必要があります。
- ストアで購入したコンテンツのダウンロード状況は、ステータスバーで確認できます。

ご注意

- 電子書籍を購入する際には、Reader(TM) Storeアカウントが必要です。

Reader(TM) Store についてのサポート情報

<http://ebookstore.sony.jp/stc/support/>

Readerアプリの操作方法についてのお問い合わせ

ソニー使い方相談窓口

フリーダイヤル : 0120-333-020

携帯電話・PHS・一部のIP電話の場合、またはフリーダイヤルが利用できない場合 : 050-3754-9577

上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「510」 + 「#」を押してください。直接、担当窓口へおつながります。

電子書籍の購入、ストアでの認証について

ホームページ

<http://ebookstore.sony.jp/stc/support/>

Reader(TM) Store窓口

フリーダイヤル : 0120-227-610

携帯電話・PHS・一部のIP電話の場合、またはフリーダイヤルが利用できない場合 : 050-3754-9627

関連トピック

[ダウンロードやアップデートをステータスバーで確認する](#)

[SDメモリーカードにデータをインポート/エクスポートする](#)

ビデオ配信サービス「Video Unlimited」を使う

ハリウッドのメジャースタジオのヒット作をはじめ、話題のテレビ番組など、さまざまな作品を高クオリティな映像でお楽しみいただけます。

コンテンツごとにレンタル・購入を選ぶことができるため、延滞料や月々の会費を気にする必要がなくコンテンツをご購入いただけます。また、レンタル・購入いただいたコンテンツは、インターネット経由で直接タブレットデバイスにダウンロードされるため、お好きな作品をお好きなときにご覧いただくことができます。

Video Unlimited は、Sony Entertainment Networkでご利用いただけるビデオサービスです。

1. [ Apps & Widgets] - [ Video Unlimited] をタップする。

ご注意

- インターネットの使用料がかかることがあります。その場合には、インターネットの使用料すべてをお支払いいただく必要があります。詳しくは、契約している通信業者にお問い合わせください。
- サインインしなくてもコンテンツの閲覧はできますが、支払いのためのアカウントを登録していることを確認してからコンテンツをダウンロードしてください。
- ご購入いただいたコンテンツは [ ダウンロードリスト] からダウンロードできます。
- コンテンツをダウンロードするときは、タブレットデバイスの現在地情報が、登録したアカウントの国と地域と一致している必要があります。
- コンテンツをダウンロードする前に、十分な空き容量があるか確認してください。
- 国や地域によってはテレビ番組などが提供されないこともあります。
- コンテンツによっては、レンタルのみまたは購入のみ、の場合もあります。
- プレビューやコンテンツのダウンロードにはWi-Fiでのインターネット接続が必要となります。

サポート情報

<http://qriocity-jp.custhelp.com/app/home>

「Gmail」を使う

お持ちのGoogleアカウントを登録して、タブレットデバイスでGmailを利用できます。

1. [☰ Apps & Widgets] - [📧 Gmail] をタップする。

Gmailが起動します。



画面表示	説明
1 新規作成	メールを作成して送信します。
2 検索	メール一覧からメールを検索します。
3 更新	メールを受信します。
4 オプションメニュー	ラベルを管理したり、Gmail全般の設定を行います。

ご注意

- [☰] (オプションメニュー) - [ヘルプ] をタップすると、Gmailの詳しい使いかたについて確認できます。

アプリを探す

Googleが提供するGoogle Playから、便利なツールやゲームなどのアプリをタブレットデバイスにダウンロードして利用できます。また、アプリのアップデートの確認をしたり、アプリを最新版に更新することができます。

ホーム画面右上の [ Apps & Widgets] をタップして、アプリ一覧から [ Play ストア] をタップします。

Google Playは、コンピューターから利用することもできます。

<http://play.google.com/>

このサイトでは、Google Playを表示したり、Google Playからダウンロードしてインストールしたアプリを管理したりできます。

Play ストアを利用するには、Googleアカウントを設定する必要があります。 [【詳細】](#)

「MediaRemote」を使う

MediaRemoteはWi-Fi機能を使ったリモコンアプリで、ソニーのBRAVIAやブルーレイディスクプレーヤーなどの製品を操作することができます。リモート操作だけでなく、キーボード入力やコンテンツの情報表示など、多彩な機能を備え、ソニー製機器をより便利に楽しくお使いいただけます。

ご注意

- 個人情報の入力など、ホームネットワークのセキュリティにご注意ください。

MediaRemoteの準備をする

1. お使いのソニー製機器をホームネットワークに接続する。
接続方法については各機器と無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。
2. タブレットデバイスを接続したソニー製機器と同じホームネットワークに接続する。
3. 接続したソニー製機器側でタブレットデバイスを登録する。
設定方法について詳しくは、接続する機器の取扱説明書をご覧ください。

使いかたについては、MediaRemoteの設定の中のヘルプをご覧ください。

「Media Go」を使う

Media Goは、タブレットデバイスとコンピューターの間コンテンツの転送や管理を支援するための、コンピューター用のソフトウェアです。

お使いのコンピューターにMedia Goをインストールしておけば、音楽や写真、ビデオを、タブレットデバイスに転送できます。

ご注意

- Media Goの使いかたについて詳しくは、Media Goのメインメニューのヘルプを参照してください。

コンピューターにMedia Goをインストールする

1. コンピューターから<http://www.sony.com/mediago/Tablet>にアクセスして、Media Goをダウンロードする。
2. ダウンロードしたファイルをダブルクリックする。
3. 画面の指示にしたがって、インストールする。
インストールの途中で、追加のソフトウェアコンポーネントをインストールするよう求められた場合は、指示にしたがってコンポーネントをダウンロードしてインストールします。

Media Goでコンテンツをタブレットデバイスに転送する

1. 市販のMicro-USBケーブルで、コンピューターとタブレットデバイスをつなぐ。
2. コンピューターのスタートメニューからMedia Goを選んで、Media Goを起動する。
コンピューターとタブレットデバイスの間でコンテンツをやりとりできるようになります。

ご注意

- Media Goの画面左側にタブレットデバイスのモデル名が表示されないときは、タブレットデバイスがコンピューターに認識されていません。デバイスドライバーが正しくインストールされているか確認してください。
- コンピューターでMedia Goを使うには、詳しくは <http://www.sony.com/mediago/Tablet> を参照してください。

関連トピック

[コンピューターにつなぐ](#)

PlayStation(R)全般に関するサポートについて

<http://www.jp.playstation.com/support/>

関連トピック

[PS Storeでゲームを購入する](#)

PS Storeでゲームを購入する

PlayStation(R)Storeは株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントが運営するサービスで、PlayStation(TM)Certified端末向けのゲーム等をご購入いただけるオンラインストアです。

ご注意

- PlayStation(R)Storeでゲームを購入するには、PSNまたはSENのサインインIDが必要です。
- ご購入いただいたコンテンツをダウンロードするときは、Wi-Fiを使ってタブレットデバイスをネットワークに接続してください。
- コンテンツをダウンロードする前に、十分な空き容量があるか確認してください。

関連トピック

[PlayStation\(R\)全般に関するサポートについて](#)

Ustream

Ustreamは世界中の誰でも見ることができ、番組の視聴者とコミュニケーションを取ることができるライブ動画を提供します。Android版Ustreamがあれば、思い立った時にすぐにライブ動画を配信でき、お気に入りの番組を見逃すこともありません！いつでもどこでも、ライブショーを見たり、見たい番組を予約したり、最近の配信をチェックしたり、SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）と連携させることができます。

- ライブ動画を配信し、チャットや投票を通して視聴者とコミュニケーション
- ライブイベントを視聴し、チャットで番組に参加
- 「注目番組ピックアップ」からホットな番組をチェック
- コミュニティに参加して気になるイベントを追跡し、お気に入りの番組をフォロー
- ライブ動画配信中や面白い番組を発見した時、SNSで仲間と共有

サポート情報

<http://www.ustream.tv/support-center/mobile>

Zinio

Zinioは、世界中の何千もの雑誌に簡単にアクセスできるプレミアムアプリです。定期購読あるいは1冊だけ購入もできます。パソコンやスマートフォンにライブラリを同期させることもできます。

Rolling Stone、The Economist、Hello!、US Weekly、T3、Macworld、Travel + Leisureなどの雑誌から話題のトピックを楽しんでください。

特長

- 世界最大のブックストアに何千もの世界のトップ雑誌を用意。
- フルカラー表示もしくはテキスト表示のモードもサポート。
- インタラクティブな機能やリッチで他では見られないマルチメディアコンテンツを用意。
- 定期購読あるいは1冊だけ購入可能。
- パソコンやスマートフォン、タブレットと同期可能。

お好きなときにお好きな場所で読みたい本をどうぞ。

Twitter (@zinio)、Facebook (/zinio)、または、blog.zinio.comのZinio blogにアクセスしてください。

サポート情報

<http://www.zinio.com/help>

help@zinio.com

Evernote

Evernoteがあれば、見聞きしたことや思いついたアイデア、目の前の出来事をその場で保存していつでも見つけ出すことができます。シンプルなテキストメモの作成や、撮影した写真や録音したボイスメモの保存、ToDoリストやタスクの管理、デザインを維持してのWebページのクリップなどあらゆる情報を全て記録することができます。そしてPCやMac、モバイルデバイスやタブレットのほぼ全てに対応しており、1つのアカウントで全てのデータをお手持ちの端末全てと同期できるため、オンライン・オフラインなど時間や場所を問わずに必要な情報を直感的に検索・閲覧することが可能です。

サポート情報

<http://evernote.com/intl/jp/support/>

Foursquare

Foursquareを使うと、街歩きがもっと楽しくなります。たくさんの友人をつくり、あらゆるTipsで情報通になり、割引や特典をゲットしましょう。

外出先でも、簡単に自分の現在地を公開し、写真を共有できます。また、近くにいる友人のコメント（「すぐ近くの交差点にいるから会おうよ。」）を受け取ったり、訪れた店の情報（「ロブスターのラビオリをオーダー。今まで食べた中で一番おいしい。」）を読むことができます。多くの場所でFoursquareユーザー向けの割引や景品を提供しており、お好きな場所でポイントやバッジを獲得できます。

楽しい探索を！

サポート情報

<http://support.foursquare.com/home>

chumby for Sony Tablet S

chumbyはオンライン上に保管されているフォトアルバムや、SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）の更新、天気予報などの情報をストリーミングします。

chumbyネットワークにある、1500以上のアプリを自分の好きなチャンネルに設定してカスタマイズできます！一度設定してしまえば、あとはchumbyにお任せください。自動的に再生されるコンテンツを楽しむのもよし、スクリーンにタッチしてインタラクティブにアプリを利用するのもよし。

chumbyを起動させるには、タブレットデバイスをクレードルに差し込むか、アプリケーションランチャーからchumby for Sony Tablet Sアイコンを選択してください！

サポート情報

http://www.chumby.com/pages/help_support

chumby-csjp@chumby.com

HD Games

ゲームロフトのオンラインストアからお持ちのAndroidタブレットにハイクオリティなHD対応ゲームをダウンロードしよう。『アスファルト6 : Adrenaline HD』、『リアルサッカー2011 HD』、『N.O.V.A. 2 - Near Orbit Vanguard Alliance HD』などヒットタイトルが目白押し！

サポート情報

03-5358-4627 10:00-17:00 Mon-Fri

<http://support.gameloft.com/>

support_jp@gameloft.com

駅すぱあと for Tablet

「駅すぱあと for Tablet」は、お出かけには欠かせない必須アイテムです。

Tabletの大画面を生かした路線図で、駅を2つタップするだけで、経路探索ができます！

さらに「今すぐいつもの経路を探索したい！」という声にお応えし、いつも使う経路を登録できる「Myコース」を搭載。これで手入力の時間を大きくカットできます。

高い評価をいただいている路線図も、東京・大阪・名古屋・福岡近郊をご用意しました。

家族や友人たちと遠出するときも、路線図が搭載されている「駅すぱあと」があれば安心です。

サポート情報

駅すぱあとユーザーサポートセンター

support-android@val.co.jp

PlayMemories Online

大切な思い出は、いつでもあなたのそばに。

PlayMemories Onlineを使うといつでもどこでも、多彩な機器から画像を楽しめます。

特長

- **さまざまな機器に対応**
あなたが撮影した写真や動画を多彩な機器でお楽しみ頂けます。スマートフォン、タブレット、PC対応の“BRAVIA”、“S-Frame”の画面サイズに応じて、自動的にフォーマットを最適化し再生致します。
- **かんたんアップロード**
PlayMemories Onlineアプリならあなたが撮影した写真や動画をかんたんにアップロードできます。
- **動画にも対応**
さまざまな機器で撮影された動画も自動で変換。多彩な機器で再生できます。
- **作業いらずで、かんたん再生**
写真や動画データのサイズやフォーマットを自動で変換。すぐに簡単に見ることができます。
- **プライベートシェアリング**
プライベートな写真や動画を、ご家族や友人にだけ限定してシェアすることができます。

Note

- “PlayMemories Online”は、無料で容量5GBまで使用可能です。

サポート情報

<http://support.d-imaging.sony.co.jp/www/playmemories-online/>

商標について

- “Sony Tablet”はソニー株式会社の商標です。
- Xperia および Xperia Tabletは、Sony Mobile Communications ABの商標です。
- “Clear Phase”、“Clear Bass”および“xLOUD”はソニー株式会社の商標です。
- DLNA(R), the DLNA Logo and DLNA CERTIFIED(R) are trademarks, service marks, or certification marks of the Digital Living Network Alliance.
- “Reader”および“Readerロゴ”はソニー株式会社の商標です。
- (C)2011 Sony Electronics Inc.、SonyおよびSonyロゴは、ソニー株式会社の商標です。
- “PlayMemories Online”および“Sony Select”はソニー株式会社の商標です。
- “Sony Entertainment Networkロゴ”および“Sony Entertainment Network”はソニー株式会社の商標です。
- 「PlayStation」、「プレイステーション」は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標または商標です。
- Pinball Heroes(TM) (C)2011 Sony Computer Entertainment America LLC.
- みんなのGOLF(R) 2(C)1999 Sony Computer Entertainment Inc.
- Google、Androidモバイル テクノロジー プラットフォーム、Gmailウェブメール サービス、Google+、Google Latitude位置情報サービス、Google Maps地図サービス、Google Placesビジネス リスティング、Google検索、Google Talk、Google Translate(TM)翻訳サービス、Google Drive、Google Booksおよび YouTube(TM)動画コミュニティは、Google Inc.の商標です。
- 本製品はAdobe Systems IncorporatedのAdobe(R) Flash(R) Playerテクノロジーを搭載しています。Adobe Flash Player Copyright(C) 1996-2011 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. Adobe, FlashはAdobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の米国ならびにその他の国における登録商標または商標です。
- 本製品は、MPEG LA, LLC.がライセンス活動を行っているAVC PATENT PORTFOLIO LICENSEの下、次の用途に限りライセンスされています：
 - (i) 消費者が個人的、非営利の使用目的で、MPEG-4 Visual規格に合致したビデオ信号（以下、AVC VIDEOといいます）にエンコードすること。
 - (ii) AVC Video（消費者が個人的に非営利目的でエンコードしたもの、若しくはMPEG LAよりライセンスを取得したプロバイダーがエンコードしたものに限られます）をデコードすること。なお、その他の用途に関してはライセンスされていません。プロモーション、商業的に利用することに関する詳細な情報につきましては、MPEG LA, LLC.のホームページをご参照下さい。
- Bluetoothは、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標であり、ソニーはライセンスに基づいて使用しています。
- Chumbyの名称およびそのロゴ、Chumby octopusのマークはChumby industries, inc.の登録商標です。
- Evernote、Evernoteロゴは、米国Evernote社の商標または登録商標です。
- Facebook, the Facebook logo, and the F logo are trademarks or registered trademarks of Facebook, Inc.
- Foursquare is the registered trademark of Foursquare Labs, Inc.
- (C)2011 Gameloft. All rights reserved. Gameloft and the Gameloft logo are trademarks of Gameloft in the U.S. and/or other countries.
- オムロンソフトウェア(株)のiWnnを使用しています。
- i-フィルターは、デジタルアーツ株式会社の登録商標です。
- 本製品の一部分にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
- 「ジャストシステム 読み仮名変換モジュール」は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、「ジャストシステム 読み仮名変換モジュール」にかかる著作権、その他の権利は株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。

- 本機はFraunhofer IISおよびThomsonのMPEG Layer-3オーディオコーディング技術と特許に基づく許諾製品です。
- 本製品は、MPEG LA, LLC.がライセンス活動を行っているMPEG-4 VISUAL PATENT PORTFOLIO LICENSEの下、次の用途に限りライセンスされています：
 - (i) 消費者が個人的、非営利の使用目的で、MPEG-4 Visual規格に合致したビデオ信号（以下、MPEG 4 VIDEOといいます）にエンコードすること。
 - (ii) MPEG-4 VIDEO（消費者が個人的に非営利目的でエンコードしたもの、若しくはMPEG LAよりライセンスを取得したプロバイダーがエンコードしたものに限られます）をデコードすること。
 なお、その他の用途に関してはライセンスされていません。プロモーション、商業的に利用することに関する詳細な情報につきましては、MPEG LA, LLC.のホームページをご参照下さい。
- (C) 2012 NVIDIA Corporation. All rights reserved. NVIDIA, the NVIDIA logo and Tegra are trademarks and/or registered trademarks of NVIDIA Corporation in the U.S. and other countries.
- SDおよびSDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。



- 製品は、MPEG LA, LLC.がライセンス活動を行っているVC-1 PATENT PORTFOLIO LICENSEの下、次の用途に限りライセンスされています：
 - (i) 消費者が個人的、非営利の使用目的で、VC-1規格に合致したビデオ信号（以下、VC-1 VIDEOといいます）にエンコードすること。
 - (ii) VC-1 VIDEO（消費者が個人的に非営利目的でエンコードしたもの、若しくはMPEG LAよりライセンスを取得したプロバイダーがエンコードしたものに限られます）をデコードすること。
 なお、その他の用途に関してはライセンスされていません。プロモーション、商業的に利用することに関する詳細な情報につきましては、MPEG LA, LLC.のホームページをご参照下さい。
- Wi-Fi、Wi-Fi CERTIFIEDロゴ、WPA、WPA2およびWi-Fi Protected Setupは、Wi-Fi Allianceの商標または登録商標です。
- (C) 2001-2011 Zinio LLC. - San Francisco - New York - London - Barcelona - Taipei - All rights reserved.
- 「Microsoft」「Outlook」と「Exchange」及び「ActiveSync」は米国又はその他の国（あるいはその両方）におけるMicrosoft Corporationの商標または登録商標です。
- 「FOMA」「iモード」「spモード」「WORLD WING」「デコメール(R)」はNTTドコモの商標または登録商標です。
- (C) 2012 Anne Gutman & Georg Hallensleben / Hachette Livre

その他、本書で登場するシステム名、製品名、サービス名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では(TM)、(R)マークは明記していません。

主な仕様

OS	Android(TM)	
プロセッサ	NVIDIA(R) Tegra(R) 2 モバイル プロセッサ	
	動作周波数	1GHz
メインメモリー	1GB	
液晶表示装置	サイズ/解像度	9.4型 WXGA(1280×800)
	パネル種別	TFTカラー液晶
ストレージ	16GB	
主な入出力	USB	Hi-Speed USB (USB 2.0) Micro-A/B コネクター (ホスト/クライアント対応) ×1
	ヘッドホン出力	ステレオ、ミニジャック ×1 (モノラルマイクロホンジャックと兼用)
Wi-Fi	IEEE 802.11b/g/n準拠	
GPS機能	搭載	
Bluetooth(R)機能	Bluetooth(R) 2.1 + EDR準拠	
赤外線通信	赤外線リモコン機能	
カードスロット	SDメモリーカード×1	
スピーカー	内蔵ステレオスピーカー	
マイク	内蔵モノラルマイク	
カメラ (フロント)	有効画素数	30万画素
カメラ (リア)	有効画素数	511万画素
主な付属品	ACアダプター、電源コード、ストラップ	
外形寸法	本体(幅×高さ×奥行)	約 幅241.2mm×高さ10.1mm(20.6mm)×奥行174.3mm
質量	約625g	

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

端末を使用するにあたっての注意事項

はじめに

FOMA対応「タブレットデバイス」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。ご使用前やご利用中にお読みいただき、正しくお使いください。

タブレットデバイスのご使用にあたって

- タブレットデバイスは無線を使用しているため、トンネル・地下・建物の中などで電波の届かない所、屋外でも電波の弱い所およびFOMAサービスエリア外ではご使用になれません。また、高層ビル・マンションなどの高層階で見晴らしのよい場所であってもご使用になれない場合があります。なお、電波が強くアンテナマークが4本表示されている場合で、移動せずに使用している場合でも通信が切れる場合がありますので、ご了承ください。
- 本タブレットデバイスは、FOMAプラスエリアおよびFOMAハイスピードエリアに対応しております。
- 本タブレットデバイスは、ドコモの提供するFOMAネットワークおよびドコモの国際ローミングサービスエリアのうち、別紙「重要なお知らせ」に記載されている国際ローミング対応エリアでご利用になれます。
- お客様ご自身でタブレットデバイスに登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いいたします。タブレットデバイスの故障や修理、機種変更やその他の取り扱いなどによって、万が一登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、販売元、製造元ともに責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本タブレットデバイスはパソコンなどと同様に、お客様がインストールを行うアプリケーションなどによっては、お客様のタブレットデバイスの動作が不安定になったり、お客様の位置情報やタブレットデバイスに登録された個人情報などがインターネットを経由して外部に発信され、不正に利用される可能性があります。このため、ご利用されるアプリケーションなどの提供元および動作状況について十分にご確認の上ご利用ください。
- FOMAカード（緑色）の一部との組み合わせにてご利用の際、一部海外事業者ネットワークにおいて、パケット通信ができなくなる状態になることがあります。海外でご利用いただく際、FOMAカード（緑色）をご利用のお客様は、FOMAカードを交換させていただきますので、ドコモショップへご来店ください。
- 通信中は、タブレットデバイスを身体から15mm以上離してご使用ください。

こんな場合は必ず電源を切りましょう

使用禁止の場所にいる場合

航空機内、病院内^{*1}では、必ずタブレットデバイスの電源を切ってください。

^{*1} 医用電気機器を使用している方がいるのは病棟内だけではなく、ロビーや待合室などでも、必ず電源を切ってください。

満員電車の中など、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着した方が近くにいる可能性がある場合

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器に悪影響を与える恐れがあります。

劇場・映画館・美術館などの公共の場所にいる場合

静かにするべき公共の場所でタブレットデバイスを使用すると、周囲の方への迷惑になります。

こんな機能が公共のマナーを守ります

タブレットデバイスから鳴る音を消したり、電波を発する機能をすべて無効にするなど、便利な機能があります。

プライバシーに配慮しましょう

カメラ付きタブレットデバイスを使用して撮影や画像送信を行う際は、プライバシーなどにご配慮ください。

マナーもいっしょに携帯しましょう

タブレットデバイスを使用する場合は、周囲の方の迷惑にならないように注意しましょう。

SIMロック解除

本タブレットデバイスはSIMロック解除に対応しています。SIMロックを解除すると他社のSIMカードを使用することができます。

- SIMロック解除は、ドコモショップで受付をしております。
- 別途SIMロック解除手数料がかかります。
- 他社のSIMカードをご使用になる場合、ご利用になれるサービス、機能などが制限されます。NTTドコモでは一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- SIMロック解除に関する詳細については、[ドコモのホームページ](#)をご覧ください。

spモード

iモードのメールアドレス (@docomo.ne.jp) を利用して、メールの送受信ができます。

絵文字、デコメール(R)の使用が可能で、自動受信にも対応しております。

spモードメールの詳細については、ドコモの「[ご利用ガイドブック \(spモード編\)](#)」をご覧ください。

暗証番号とドコモUIMカード*¹の保護

暗証番号とドコモUIMカード*¹の保護について

便利で安全にお使いいただくため、本タブレットデバイスをロックするためのコードやネットワークサービスで使いになるネットワーク暗証番号などが設定できます。

ヒント

- 設定する暗証番号は、「生年月日」「電話番号の一部」「所在地番号や部屋番号」「1111」「1234」など容易に推測できる番号は避けてください。また、設定した暗証番号はメモを取るなどしてお忘れにならないようお気をつけください。
- 暗証番号は他人に知られないように十分ご注意ください。万が一暗証番号が他人に悪用された場合、その損害については、販売元、製造元ともに一切の責任を負いかねます。
- 暗証番号を忘れてしまった場合は、運転免許証など契約者ご本人であることが確認できる書類や本タブレットデバイス、ドコモUIMカード*¹をドコモショップ窓口までご持参いただく必要があります。詳しくはドコモの「[お客様サポート](#)」をご覧ください。
- PINロック解除コードは、ドコモショップでご契約時にお渡しする契約申込書（お客様控え）に記載されています。ドコモショップ以外でご契約されたお客様は、運転免許証など契約者ご本人であることが確認できる書類とドコモUIMカード*¹をドコモショップ窓口までご持参いただくか、ドコモの「[お客様サポート](#)」をご覧ください。

ネットワーク暗証番号

ドコモショップまたはドコモ インフォメーションセンターでのご注文受付時に契約者ご本人を確認させていただく際や、各種ネットワークサービスご利用時などに必要な数字4桁の番号です。ご契約時に任意の番号を設定いただけますが、お客様ご自身で番号を変更できます。パソコン向け総合サポートサイト「My docomo」の「docomo ID/パスワード」をお持ちの方は、パソコンで新しいネットワーク暗証番号への変更手続きができます。

ヒント

- 「My docomo」について詳しくはドコモの「[My docomo](#)」をご確認ください。

PINコード

ドコモUIMカード*¹には、PINコードという暗証番号を設定できます。この暗証番号は、ご契約時は「0000」に設定されていますが、お客様ご自身で番号を変更できます。

PINコードは、第三者による無断使用を防ぐため、ドコモUIMカード*¹をタブレットデバイスに差し込むたびに、またはタブレットデバイスの電源を入れるたびに使用者を確認するために入力する4～8桁の暗証番号です。PINコードを入力することにより、端末操作が可能となります。

ヒント

- 新しくタブレットデバイスを購入されて、現在ご利用中のドコモUIMカード*¹を差し替えてお使いになる場合は、以前にお客様が設定されたPINコードをご利用ください。設定を変更されていない場合は「0000」となります。
- PINコードの入力を3回連続して間違えると、PINコードがロックされて使えなくなります。この場合は、

「PINロック解除コード」でロックを解除してください。

PINロック解除コード（PUKコード）

PINロック解除コードは、PINコードがロックされた状態を解除するための8桁の番号です。なお、PINロック解除コードはお客様ご自身では変更できません。

- PINロック解除コードの入力を10回連続して間違えると、ドコモUIMカード*¹がロックされます。その場合は、ドコモショップ窓口にお問い合わせください。

ドコモUIMカード*¹のPINを有効にする

1. ホーム画面で [ Apps & Widgets] - [ 設定] - [セキュリティ]
2. [SIMカードロック設定]
「SIMカードロック設定」画面が表示されます。
3. [SIMカードをロック]
「SIMカードロック」画面が表示されます。
4. PINコードを入力して [OK]
「SIMカードをロック」にチェックマークが付きます。
電源を入れたときにPINコードの入力が求められます。

PINコードを変更する

1. ホーム画面で [ Apps & Widgets] - [ 設定] - [セキュリティ]
2. [SIMカードロック設定]
「SIMカードロック設定」画面が表示されます。
3. [SIM PINの変更]
「SIM PIN」画面が表示され、PINコードの入力が求められます。
4. すでに設定されているPINコードを入力して [OK]
「SIM PIN」画面でPINコードの入力が求められます。
5. 新たに設定するPINコードを入力して [OK]
「SIM PIN」画面で再びPINコードの入力が求められます。
6. 手順5で入力したものと同一PINコードを入力して [OK]
PINコードが変更されます。

ヒント

- PINコードは、初期設定で「0000」となっています。

PINコードを入力する

本タブレットデバイスの電源を入れたときにPINコードの入力が求められたら、以下のように操作します。

1. ドコモUIMカード*¹のPINコードを入力して [OK]

ドコモUIMカード*¹のPUKロック*²を解除する

PINロック解除コード（PUK）を入力してください。

タブレットデバイスの電源を入れた時に表示される [PUK解除] をタップします。PUKコードをご確認の上、「**05*」に続けてPUKコードを入力し、さらに続けて「*0000*0000#」を入力してください。この場合PINコードが「0000」に設定されます。「0000」以外の値に設定したい場合は、「0000」の部分を設定したい4桁の数字に置き換えて設定してください。

PUKコードをお忘れの場合や完全にロックされた場合は、ドコモショップにお問い合わせください。

*¹ ドコモUIMカードは、SIMカードと同様のカードです。

*² PINコードの入力を3回間違えるとPUKによるロックがかかります。

海外利用について

国際ローミング（WORLD WING）とは

国際ローミング（WORLD WING）とは、日本国内で使用しているタブレットデバイスを電話番号やメールアドレスはそのままだに、ドコモと提携している海外通信事業者のサービスエリアで利用いただけるサービスです。SMSは設定の変更なくご利用になれます。

- 対応エリアについて
本タブレットデバイスは3GネットワークおよびGPRSネットワークのサービスエリアでご利用いただけます。
- 海外で本タブレットデバイスをご利用いただく前に、以下をあわせてご覧ください。
「ご利用ガイドブック（国際サービス編）」
ドコモの「[国際サービスホームページ](#)」
「ドコモ海外利用」アプリケーションのヘルプ

ヒント

- 国番号・国際電話アクセス番号・ユニバーサルナンバー用国際識別番号・接続可能な国・地域および海外通信事業者は、「ご利用ガイドブック（国際サービス編）」またはドコモの「[国際サービスホームページ](#)」をご確認ください。

ご利用できるサービス

主な通信サービス	3G	GSM	GPRS
SMS	○	○	○
メール*1	○	×	○
ブラウザ*1	○	×	○
GPSの現在地確認*2	○	×	○

（○：利用可能 ×：利用不可）

*1 ローミング時にデータ通信を利用するには、データローミング設定をONにしてください。

*2 GPS測位（現在地確認）を行うとパケット通信料がかかります。接続する海外通信事業者やネットワークにより利用できないサービスがあります。

ご利用時の確認

出発前の確認

海外でご利用いただく際は、日本国内で次の確認をしてください。

- ご契約について
WORLD WINGのお申し込み状況をご確認ください。詳細はドコモの「[お客様サポート](#)」をご覧ください。
- 料金について
海外でのご利用料金（パケット通信料）は日本国内とは異なります。

ご利用のアプリケーションによっては自動的に通信を行うものがありますので、パケット通信料が高額になる場合があります。各アプリケーションの動作については、お客様ご自身でアプリケーション提供元にご確認ください。

事前設定

- ネットワークサービスの設定について
海外でネットワークサービスをご利用になるには、「遠隔操作設定」を開始にする必要があります。渡航先で「遠隔操作設定」を行うこともできます。
設定／解除などの操作が可能なネットワークサービスの場合でも、利用する海外通信事業者によっては利用できないことがあります。

滞在国での確認

海外に到着後、タブレットデバイスの電源を入れると自動的に利用可能な通信事業者に接続されます。

- 接続について
[通信事業者] の設定で [利用可能なネットワーク] を [自動選択] に設定している場合は、最適なネットワークを自動的に選択します。
[利用可能なネットワーク] を手動で定額サービスの対象事業者へ接続していただくと、海外でのパケット通信料が一日あたり一定額を上限としてご利用いただけます。なお、ご利用にはパケット定額サービスへのご加入が必要です。詳細は「ご利用ガイドブック（国際サービス編）」またはドコモの「[国際サービスホームページ](#)」をご覧ください。
- ローミング中のディスプレイの表示について
ステータスバーには利用中のネットワークの種類が表示されます。
 : 3G (パケット) 接続中／使用中
 : 圏外
接続している通信事業者名は、通知パネルで確認できます。
- 時計設定について
[日付と時刻] を自動設定にしている場合は、接続している海外通信事業者のネットワークから時刻・時差に関する情報を受信することで、タブレットデバイスの時計の時刻や時差が補正されます。
海外通信事業者のネットワークによっては、時刻・時差補正が正しく行われない場合があります。その場合は、手動でタイムゾーンを設定してください。
補正されるタイミングは海外通信事業者によって異なります。
サマータイムがある国は、現地時間と待受画面の表示時間のずれがないかご確認ください。接続した海外通信事業者によっては利用できないことがあります。
- お問い合わせについて
タブレットデバイスやドコモUIMカード*¹を海外で紛失・盗難された場合は、現地からドコモへ速やかにご連絡いただき、利用中断の手続きをお取りください。お問い合わせ先については、ドコモの[こちら](#)をご覧ください。なお、紛失・盗難されたあとに発生した通話・通信料もお客様のご負担となりますのでご注意ください。
一般電話などからご利用の場合は、滞在国に割り当てられている「国際電話アクセス番号」または「ユニバーサルナンバー用国際識別番号」が必要です。
*1 ドコモUIMカードは、SIMカードと同様のカードです。

海外のネットワーク接続に関する設定を行う

海外で本タブレットデバイスを使用する場合は、滞在先で接続できる通信事業者のネットワークに切り換える必要があります。

お買い上げ時は、接続できるネットワークを自動的に検出して切り換えるように設定されていますが、手動で設定

を変更することもできます。

- ネットワークの種類を設定する

1. [☰ Apps & Widgets] - [🔧 設定] - [その他...] - [モバイルネットワーク]
2. [データ通信を有効にする] や [2Gネットワークのみ使用] を設定する。
[データ通信を有効にする] : モバイルネットワーク経由のデータアクセスを行う場合にチェックマークを付けます。
[2Gネットワークのみ使用] : 2Gネットワークのみ使用したい場合にチェックマークを付けます。チェックマークを付けない場合は2Gまたは3Gが自動的に選択されます。

- 接続できる通信事業者を確認して手動で設定する

1. [☰ Apps & Widgets] - [🔧 設定] - [その他...] - [モバイルネットワーク] - [通信事業者]
「利用可能なネットワーク」画面が表示され、通信事業者名のリストが表示されます。
[ネットワークを検索] をタップして、再検索することもできます。
2. 接続する通信事業者名をタップする。

ヒント

- 接続する通信事業者を手動で設定した場合、タブレットデバイスがサービスエリア外に移動しても別の接続可能な通信事業者には自動的に接続されません。
- 接続する通信事業者を手動で設定した場合は、日本に帰国後、[自動選択] に設定してください。

- 接続できる通信事業者を確認して自動で設定する

1. [☰ Apps & Widgets] - [🔧 設定] - [その他...] - [モバイルネットワーク] - [通信事業者]
2. [自動選択]

- データローミングを有効にする

1. [☰ Apps & Widgets] - [🔧 設定] - [その他...] - [モバイルネットワーク]
2. [データローミング] にチェックマークを付ける。
注意のメッセージが表示されます。
3. [OK]

帰国後の確認

日本に帰国後は自動的にドコモのネットワークに接続されます。接続できなかった場合は、以下の設定を行ってください。

- [☰ Apps & Widgets] - [🔧 設定] - [その他...] - [モバイルネットワーク] - [2Gネットワークのみ使用] のチェックを外してください。
 - 通信事業者の選択を手動にしている場合は、以下の手順で自動にします。
1. [☰ Apps & Widgets] - [🔧 設定] - [その他...] - [モバイルネットワーク] - [通信事業者]
 2. [自動選択]

輸出管理規制

本製品および付属品は、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令）の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省へお問い合わせください。

お問い合わせ

ご契約内容の確認・変更、各種サービスのお申し込み、各種資料請求をオンライン上で承っております。

My docomo : 各種お申込・お手続き

- ご利用になる場合、「docomo ID/パスワード」が必要となります。
- 「docomo ID/パスワード」をお持ちでない方・お忘れの方は、「総合お問い合わせ先」にご相談ください。
- ご契約内容によってはご利用になれない場合があります。
- システムメンテナンスなどにより、ご利用になれない場合があります。

総合お問い合わせ先（ドコモ インフォメーションセンター）

- ドコモの携帯電話からの場合
（局番なしの）151（無料）
一般電話などからはご利用になれません。
- 一般電話などからの場合
0120-800-000
一部のIP電話からは接続できない場合があります。
- 受付時間：午前9:00～午後8:00（年中無休）
- 番号をよくご確認の上、お間違いのないようにおかけください。

海外での紛失、盗難、精算などについて（ドコモ インフォメーションセンター）（24時間受付）

- ドコモの携帯電話からの場合
（滞在国の国際電話アクセス番号）-81-3-6832-6600（無料）
一般電話などでかけた場合には、日本向け通話料がかかります。
- 一般電話などからの場合（ユニバーサルナンバー）
（ユニバーサルナンバー用国際識別番号）-8000120-0151
滞在国内通話料などがかかる場合があります。
主要国の国際電話アクセス番号/ユニバーサルナンバー用国際識別番号については、ドコモの「[国際サービスホームページ](#)」をご覧ください。
- 紛失・盗難などにあわれたら、速やかに利用中断手続きをお取りください。

タブレットデバイスの電源が入らない。

バッテリーの残量がまったくない可能性があります。

- タブレットデバイスをコンセントにつないで、バッテリーを充電してください。

電源が完全に切れている可能性があります。

- 電源ボタンを約3秒間押し続けて電源を入れてください。

コンセントからの電源でお使いの場合は、タブレットデバイスとACアダプター、ACアダプターと電源コード、電源コードとコンセントがそれぞれしっかりつながっているか確認してください。

- クレードル（別売）に置いてお使いの場合は、タブレットデバイスとクレードル、クレードルとACアダプター、ACアダプターと電源コード、電源コードとコンセントが接続されているか確認してください。

通常の操作で電源を切らなかった場合、プログラムの異常で、電源を制御するコントローラが停止している可能性があります。電源ボタンを約10秒間押し続けるか、リセットボタンを押して強制的に電源を切ってから、再度電源を入れてください。【[詳細](#)】

タブレットデバイスの起動が遅い。

電源を切った状態から起動するときは、タブレットデバイスの起動に時間がかかる場合があります。

充電できない。

タブレットデバイスとACアダプター、ACアダプターと電源コード、電源コードとコンセントがそれぞれしっかりつながっているか確認してください。

アプリの動作中（ブラウザー、メール、カメラ、動画や音楽の再生）など、タブレットデバイスが熱くなると充電できなくなる場合があります。このような場合は、動作中のアプリを終了させてください。タブレットデバイスの温度が下がると充電を再開します。

タブレットデバイスは、コンピューターまたは充電器からのUSB経由での充電には対応していません。

充電ランプが点灯しない。

タブレットデバイスとACアダプター、ACアダプターと電源コード、電源コードとコンセントがそれぞれしっかりつながっているか確認してください。

タブレットデバイスはコンピューターまたは充電器からのUSB経由での充電には対応していません。

バッテリーの消耗が早くなった。

バッテリーが劣化している可能性があります。

- 保証書記載の修理相談窓口までバッテリーの交換をご依頼ください。

充電ランプが点滅している。

バッテリーの残量が15%以下になると、充電ランプがゆっくり点滅（3秒間隔）します。タブレットデバイスをコンセントにつないで充電してください。【[詳細](#)】

- タブレットデバイスの電源を切っている状態のときは、バッテリーの残量が15%以下でも充電ランプは点滅しません。

充電ランプが速く点滅（0.5秒間隔）している場合は故障が考えられますので、使用を中止し、保証書記載の修理相談窓口までご連絡ください。

タブレットデバイスを使用中や充電中に本体やACアダプターが熱くなる。

タブレットデバイスを使用中や充電中は、本体やACアダプターが熱くなりますが、動作上問題ありません。

タブレットデバイスが通常よりも熱くなると、安全のために強制的にシャットダウンすることがあります。このような場合は、本体の温度が下がってから涼しい場所でお使いください。

タブレットデバイスが著しく熱くなる場合は故障が考えられますので、電源を切り、ACアダプターの電源コードを抜いて使用を中止し、保証書記載の修理相談窓口までご連絡ください。

画面が暗い。

画面の輝度を下げているか確認してください。

バッテリーの残量が少なくなっていないか確認してください。

照度センサーを手などで覆わないようにしてください。

晴れた日の屋外では、画面が暗く感じる場合があります。

画面の輝度を自動調整するよう設定しているときは、周囲の明るさに合わせて画面の明るさが自動的に調整されます。

- [ Apps & Widgets] - [ 設定] - [ディスプレイ] - [画面の明るさ] - [明るさを自動調整] の順にタップして、チェックマークを消してください。

画面に表示できない点がある。

ごくまれに特定の画素が点灯しない場合がありますが、これは故障ではありません。 [【詳細】](#)

Bluetooth機器が見つからない。

Bluetooth機能がオンになっているか確認してください。

- [ Apps & Widgets] - [ 設定] - [Bluetooth] を順にタップし、[Bluetooth] を [ON] にしてください。

接続する機器の電源が入っていることを確認してください。

[ Apps & Widgets] - [ 設定] - [Bluetooth] をタップし、画面右上の [デバイスの検索] をタップして実行するとき、周囲のデバイスの数、距離、環境、電波状況により、すぐに見つからない場合があります。

- 接続する機器をタブレットデバイスへなるべく近づけて、再度お試しください。

接続するBluetooth対応機器の検出機能がオンになっているか確認してください。

- 接続するBluetooth対応機器（市販品）側で、Bluetooth機能を有効にし、Bluetooth検出機能がオンになっている必要があります。
- 一度接続したBluetooth機器との接続を解除し、再度接続する場合は、Bluetooth機器とタブレットデバイスの双方で登録を削除してから再度接続してください。

タブレットデバイスの動作が遅くなった／動作が不安定になった。

周辺が高温、低温の場所でお使いの場合、動作が遅くなる場合があります。できるだけ適正な周辺温度の場所でお使いください。

タブレットデバイスの動作が遅くなったり、不安定になった場合は、一度電源を切ってから、再度電源を入れると改善する場合があります。

動作が不安定な場合、タブレットデバイスのデータ保存領域がいっぱいになっている可能性があります。

- 不要なアプリをアンインストールしてください。

タブレットデバイスが動作しない。

電源ボタンを約10秒間押し続け、強制的にタブレットデバイスの電源を切ってから、再度電源を入れてください。[【詳細】](#)

強制的に電源を切ることもできなくなった場合、ピンなどの先の細いものでリセットボタンを押してください。[【詳細】](#)

症状が回復しない場合は、保証書記載の修理相談窓口までご連絡ください。

お買い上げ時の状態に戻したい。

[ Apps & Widgets] - [ 設定] - [バックアップとリセット] - [データの初期化] をタップして、右のメニューの最下にある [タブレットをリセット] をタップしてください。

- Googleアカウント、システムやアプリのデータと設定、ダウンロードしたアプリのデータを含むデータ保存領域の全データが消去されます。
- SDメモリーカードやUSB接続した機器から取り込んだ音楽、写真、電子書籍などのユーザーデータは消去されません。
- 音楽、写真、電子書籍などのユーザーデータもすべて消去する場合は、[USBストレージ内データを消去] をタップして、チェックボックスにチェックを付けた状態で、[タブレットをリセット] をタップしてください。
- ユーザーデータを消去すると元に戻せませんので、あらかじめバックアップを取っていただくことをおすすめします。
- タブレットデバイスは自動的に再起動します。

スピーカーの音が割れる。

再生音量を確認してください。

タブレットデバイスが十分に充電されているか確認してください。

音響効果を止めると改善する場合があります。

画面の明るさが安定していない。

画面の輝度を自動調整するよう設定しているときは、周囲の明るさに合わせて画面の明るさが自動的に調整されます。

- [ Apps & Widgets] - [ 設定] - [ディスプレイ] - [画面の明るさ] - [明るさを自動調整] の順にタップして、チェックマークを消してください。

画面の明るさが調整できない。

画面の輝度を自動調整するよう設定しているときは、手動で調整できません。

- [ Apps & Widgets] - [ 設定] - [ディスプレイ] - [画面の明るさ] - [明るさを自動調整] の順にタップして、チェックマークを消してください。

画面の明るさ自動調整が期待通りに動作しない。

画面の輝度を自動調整するよう設定している場合、一度明るくなると暗くなりませんが、これは故障ではありません。タブレットデバイスの電源ボタンを短く押して画面をオフ（スリープ）にし、再度電源ボタンを押して画面をオンにすると元に戻ります。

画面がすぐ消える／暗くなる。

バッテリーの消費を抑えるため、一定の時間がたつと自動的に画面がオフ（スリープ）になります。

- 電源ボタンを押すと再び画面がオンになります。
- 画面がオフ（スリープ）になるまでの時間を変更したいときは、 Apps & Widgets] -  設定] - [ディスプレイ] - [スリープ] の順にタップして、好みの時間をタップしてください。
- 画面がオフ（スリープ）になるまでの時間を長く設定すると、バッテリーの消耗が早くなります。

タッチパネルが意図したように動作しない。

タッチパネルの正しい使いかたを確認してください。【[詳細](#)】

タッチパネルの表面に傷が付いたり、破損している場合は、保証書記載の修理相談窓口までご連絡ください。

タッチパネルが動作しない場合、一度電源を切ってから、再度電源を入れてください。

- 電源が切れない場合、電源ボタンを約10秒間押し続け、強制的にタブレットデバイスの電源を切ってから、再度電源を入れてください。【[詳細](#)】
- 強制的に電源を切ることもできなくなった場合、ピンなどの先の細いものでリセットボタンを押してください。【[詳細](#)】

日付・時計がリセットされている。

バッテリーが極端に消耗すると、日付・時計がリセットされることがあります。

- バッテリーを充電し、日付・時計を再度設定してください。

タップ音（操作音）を消したい。

[ Apps & Widgets] - [ 設定] - [音] - [タッチ操作音] の順にタップして、チェックマークを消してください。

タブレットデバイスのVOL-（音量）ボタンを、画面に表示される音量インジケータが最小になり、アイコンが反転するまで押し続けると、操作音をオフにすることができます。

タブレットデバイスの向きを変えても画面が回転しない。

お使いのアプリによっては、画面の回転に対応していない場合もあります。故障ではありません。

タブレットデバイスの向きを変えても画面が回転しないようにしたい。

[ Apps & Widgets] - [ 設定] - [ディスプレイ] - [画面の自動回転] の順にタップして、チェックマークを消してください。

画面ロックの設定を解除したい／画面ロックをせずに使いたい。

[ Apps & Widgets] - [ 設定] - [セキュリティ] - [画面のロック] の順にタップし、[なし] をタップして画面ロックを解除してください。

画面を回転させると内蔵スピーカーの音が途切れる。

内蔵スピーカーご使用時に画面を回転させると音声途切れる場合がありますが、故障ではありません。

ドコモUIMカード*¹が認識されない。

ドコモUIMカード*¹が正しい方向で、奥まで挿入されているか確認してください。

*¹ ドコモUIMカードは、SIMカードと同様のカードです。

ドコモUIMカード*¹がPUKロックされている。

PINロック解除コード（PUK）を入力してください。

- [PUKと新しいPINコードを入力] 画面で、PUKコードと、新しいPINコードを2回入力し、[OK] をタップしてください。
- PUKコードをお忘れの場合や完全にロックされた場合は、ドコモショップにお問い合わせください。

*1 ドコモUIMカードは、SIMカードと同様のカードです。

ヘッドセットが使えない。

動作確認済みのソニー製ヘッドセットMDR-EX38IPをお使いください。

- MDR-EX38IPをタブレットデバイスに接続した場合、次の機能は使用できません。

曲送り

曲戻し

音量 (+ / -)

ボイスオーバー

通話

終話

海外でタブレットデバイスが使えない。

アンテナマークが表示されている場合

- WORLD WINGのお申し込み状況をご確認ください。

圏外が表示されている場合

- 国際ローミングサービスのサービスエリア外か、電波の弱いところにいませんか。利用可能なサービスエリアまたは海外通信事業者かどうか、別紙「重要なお知らせ」に記載されている国際ローミング対応エリアをご確認ください。
- ネットワークの設定や海外通信事業者の設定を変更してみてください。
「2Gネットワークのみ使用」のチェックマークを外す。
「通信事業者」を「自動選択」に設定する。

ファイルが表示／再生できない。

データが破損している可能性があります。

タブレットデバイスで対応しているファイルの形式か確認してください。 [【詳細】](#)

お使いのアプリの再生フォーマットに合っているか確認してください。

映像が途切れる／コマ落ちする／映像と音声がずれる。

お使いのアプリの再生フォーマットに合っているか確認してください。 [【詳細】](#)

一度電源を切ってから、再度電源を入れてください。

データが破損している可能性があります。

バックグラウンドで他のアプリが負荷の高い処理を実行していないか確認してください。

GPSの電波が受信できない／測位に時間がかかる。

GPSの電波状況のよい、上空の見晴らしのよい場所に移動してください。 [【詳細】](#)

GPSの測位結果が実際の位置と異なる。

GPSの電波状況のよい、上空の見晴らしのよい場所に移動してください。 [【詳細】](#)

カメラで撮影した静止画や動画がぼやける。

カメラのレンズやカバー表面にくもりや汚れが付着していないか確認してください。

リモコンアプリで学習できない。

お使いのリモコンによっては、タブレットデバイスに学習させることができない場合がありますが、故障ではありません。

タブレットデバイスの赤外線発光部／受光部の位置と、リモコンの赤外線発光部の位置がずれている可能性があります。タブレットデバイスの赤外線発光部／受光部を確認して【[詳細](#)】、リモコンの赤外線発光部をタブレットデバイスの赤外線発光部／受光部から1cm程度の位置に近づけて、再度行ってください。

選択した言語で表示されないアプリがある。

アプリによっては、タブレットデバイスの言語設定で選択された言語に対応しておらず、異なる言語で表示される場合があります。

アンインストールできないアプリがある。

アプリによっては、アンインストール（削除）できないものがあります。これはタブレットデバイスの故障、アプリの不具合ではありません。

携帯電話またはスマートフォン向けウェブサイトが表示される。

ウェブサイトによっては、携帯電話向けレイアウトやスマートフォン向けレイアウトでウェブサイトが表示される場合があります。

インターネット電話やボイスチャットが使用できない。

3G通信でインターネット電話やボイスチャットを使用する場合、通話ができないことがあります。Wi-Fi通信で使用してください。

Wi-Fiネットワークに接続できない。

Wi-Fi機能がオンになっているか確認してください。

- [ Apps & Widgets] - [ 設定] - [Wi-Fi] の順にタップして、[Wi-Fi] を [ON] にしてください。

通信機器間に電波をさえぎる障害物がないか、距離が離れすぎていないか確認してください。【[詳細](#)】

Wi-Fiチェッカーを使って、Wi-Fi接続を確認してください。【[詳細](#)】

無線LANルーター（アクセスポイント）のチャンネル設定を変更すると接続できる場合があります。

無線LANルーター（アクセスポイント）の [ネットワークSSID] 、 [セキュリティ] を正しく設定しているか確認してください。

海外でデータ通信ができない。

データローミングが有効になっていない可能性があります。

- [☰ Apps & Widgets] - [🔧 設定] - [その他...] - [モバイルネットワーク] の順にタップして、[データローミング] にチェックマークが付いているか確認してください。

ネットワーク設定でGSMのみ選択されている可能性があります。

- [☰ Apps & Widgets] - [🔧 設定] - [その他...] - [モバイルネットワーク] の順にタップして、[2Gネットワークのみ使用] のチェックマークが消えているか確認してください。

通信事業者が選択できない。

正しいSIMカードが挿入されているか確認してください。

海外で利用中に、突然タブレットデバイスが使えなくなった。

利用停止目安額を超えていませんか。

- 「国際ローミングサービス (WORLD WING)」のご利用には、あらかじめ利用停止目安額が設定されています。利用停止目安額を超えてしまった場合、ご利用累積額を精算してください。